



同志社女子大学

AO 方式入学者選抜 募集要項

Admissions Office Guide 2027

専 願

同志社女子大学アドミッションズオフィス



同志社女子大学というステージで、 一人ひとりが抱く夢を育て花開かせる 最初のステップです。

学長からのメッセージ

受験生のみなさん、同志社女子大学で夢を育て、花開かせる一歩を踏み出しましょう。

同志社女子大学は1876年に京都御苑内のデイヴィス邸（旧・柳原邸、現・京都迎賓館の一部）に開設された女子塾にその起源があります。以来、約150年にわたり私立の教育研究機関としての歩みを続けてきました。その間、一貫してキリスト教主義に基づく教育方針を尊重し、画一的な価値基準に縛られないリベラル・アーツ教育を実践しています。そして、創立者・新島襄の理念に基づき、多様な人間教育の可能性を探求し続けてきました。

本学では、学生一人ひとりの個性や潜在能力に関心を払い、学びへの意欲と将来への可能性を重視した教育を行っています。一方、学生に対しては自発的かつ積極的に学びや活動に挑戦すること、自分自身の思考を明確かつ論理的に表現すること、そして他人の意見や人間性を尊重して協調性を育むことを望んでいます。

女子大学である本学は女性がのびのびと学び、そして女性が様々な活動の中心にいる環境が整っています。そして性別による役割や制約を意識したり、固執したりする必要はありません。その環境の中で、学生が自分の「やりたい」を見つけ、それを形にしていく事を、私たちは支える努力を惜しみません。私たちは学生が自ら考え、自ら決断し、自ら実行する力を育むことを大切に考えています。そのために、学生が自分の興味や関心を追求し、自己実現を果たすための多様なプログラムや機会を提供しています。

本学での学びや諸活動に自発的かつ積極的に挑戦し、互いに人間性を尊重し、協調性を育み、リーダーシップの本質を問い続けることのできる人物の果敢な挑戦をお待ちしています。この姿勢は、現代社会が直面する様々な課題を解決するための鍵になると考えているからです。ぜひ皆さんには本学学生の核となっていだきたいと思っています。可能性に満ち溢れた皆さんのご入学を心からお待ちしております。

学長 川崎 清史

趣旨

建学の精神・教育理念や学部・学科・専攻の内容をよく理解し、将来の目標や構想が明確であり、個性豊かな本学の核となり得る学生を受け入れるため、その能力・意欲・適性・熱意等を総合的に評価するこの AO 方式入学者選抜制度を設ける。

同志社女子大学 AO 方式入学者選抜の特徴

アドミッション・ポリシーに基づき、自己アピールできる活動分野等、求める学生像を明確にしています。

受験者の能力・意欲・適性・熱意等を多方面から総合的に評価する選抜方式です。

あなたの提案する学習計画と大学が求める人物との望ましい「マッチング」を創り出す出会いとコミュニケーションの場です。

こんな人を求めています

- 本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ人。
- 本学の建学の精神・教育理念や学部・学科・専攻の内容をよく理解した上で「同志社女子大学で何について学び、どのような未来を描いているのか」という目標や構想が明確であり、強く同志社女子大学で学びたいと考えている人。
- 自分の考えや意見を明確かつ論理的に表現することができる人。
- 他人の意見や人間性を尊重し、協調性があり、その中でリーダーシップを発揮できる人。
- 自ら考え、問題を探究し、行動できる人。
- 社会的な関わりを意識し、将来社会への貢献を目指している人。

【 C o n t e n t s 】

同志社女子大学
AO 方式入学者選抜の特徴 …… 1

アドミッション・ポリシー …… 2

スケジュール …… 8

インターネット出願の流れ …… 9

募集要項【第Ⅰ項】 …… 14

募集要項【第Ⅱ項】 …… 20

募集要項【第Ⅰ項・第Ⅱ項共通】 …… 27

Q & A …… 36

出願書類（本学所定用紙）

同志社女子大学では、以下のとおり、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を定めています。

同志社女子大学 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【教育理念・目標】

同志社女子大学は、新島襄の先駆的な女子教育への情熱に基づく女子塾を起源とし、創立以来、良心教育を柱とするキリスト教の精神に基づく人格教育、リベラル・アーツ教育、国際主義教育を核にすえ、その実現に向けた教育研究活動を実践している。すなわち、「良心を手腕に運用」して「キリスト教主義に基づき、世界的視野で主体的に考え行動」し、「国家から個人に至るまで、国際社会を構成する一員であることを自覚して、文化、経済、外交面にわたる国際交流を推進しながら国際社会に貢献し、その結果として国際社会における地位を高めること」のできる女性の育成につとめている。

この建学の精神および基本理念に基づき、時代や社会の要請に応じた教育を行い、いずれの学部学科においても、専門分野に関わる識見と幅広い教養とを身に付けさせ、多様な進路に柔軟に対応できるバランスのとれた女性を社会に送り出すこととしている。

【入学者受入れの方針】

本学は、「キリスト教主義」・「国際主義」・「リベラル・アーツ」を教育の理念とし、学生一人ひとりが持っている才能を生かして、責任感を持って社会に貢献できる女性を育むことを目指している。

入学者受入れにあたっては、それぞれの学部学科における教育理念および教育目標に基づく専門的知識と理論を修得し、様々な分野で社会において貢献・活躍したいと考える多様な優れた資質を有し、学びへの意欲に溢れる女性を求めるとともに、個性豊かな学生が互いを尊重し合い、高め合う教育環境を実現するために観点の異なる複数の入学者選抜を実施している。

入学者選抜において、高等学校における教科学習の総合的な達成度を評価するため、学部学科ごとの入学試験教科・科目の設定や、学業以外の分野における秀でた個性（活動歴）、異文化体験、社会人としての経験等を評価する複数の選抜方法の設定など、本学の建学の精神に深い理解を示し、自覚をもって勉学に励もうとする個性豊かで有能な女性を、多様な複数の選考制度を通して広く求めている。

同志社女子大学 学部・学科 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

学芸学部音楽学科

学芸学部音楽学科は、リベラル・アーツ教育に基づいて、専門分野の高度な学修においても学際的観点を重視し、あるいはその過程に涵養される総合的な人間力をもって、主体的、協調的、応用的に、広く社会に貢献できる女性の育成を目標とする。演奏専攻は、演奏技術の向上を目指すとともに、オペラ・合唱・管弦楽・吹奏楽・室内楽等の機会を通して、協働して芸術を創り上げ、社会を豊かにすることを目標とする。音楽文化専攻は、音楽学、音楽療法、音楽クリエイション、音楽ビジネスの学問体系に基づき音楽の意味や価値を追究し、人間の文化に組み込まれた音楽文化について専門的に研究することによって、社会に働きかけることを目標とする。この教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

〈演奏専攻〉

- ・専攻するコース・楽器の基礎的な演奏能力、及び音楽の基礎知識を有する者。
- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を有する者。

〈音楽文化専攻〉

- ・基礎的な音楽の知識を有する者。
- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を有する者。

【思考・判断・表現】

〈演奏専攻〉

- ・音楽を形づくっている要素や曲想を感じ取り、自分なりに演奏で表現できる者、またはその資質を有する者。

〈音楽文化専攻〉

- ・課題に対して、自らの経験や既習の考え方など様々な情報から必要なものを取り出して関係付けて考え、論理的に思考・判断した結果を表現できる力を持つ者。

【関心・意欲・態度】

- ・音楽のみならず他の芸術や文化全般について幅広い関心を持つ者。
- ・知的好奇心に基づき、芸術分野だけでなく多様な学問領域に触れる意欲を持つ者。
- ・音楽の魅力とその有意性に共感でき、自らのキャリアと社会のために、音楽を探究・共有したいとする者。
- ・加えて各専攻で求めるものは以下のとおり。

〈演奏専攻〉

- ・自らの演奏能力について謙虚な姿勢を持ち、より豊かな表現力を追究し、社会に発信する意欲を持つ者。

〈音楽文化専攻〉

- ・様々な音楽の学びと高い教養を身に付け、多様化社会に貢献する意欲を持つ者。

学芸学部メディア創造学科

学芸学部メディア創造学科は、専門分野における高度な知識や、関連した他の多様な学問・芸術分野を幅広く学ぶことにより、メディア活用の知識と技術、創造的な問題解決能力、メディア技術を用いたユニークな発想力と自己表現能力などを修得することで、主体性を持って社会に関わり、修得した知識・技術・能力を社会において駆使できる女性を育てることを目標としている。この教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・日本語と英語の基礎的な読解力と表現力、および基礎学力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・自らの人生や社会のために、主体的に考え、創造する力を修得しようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・情報技術およびメディアの発達が社会全般に与える影響について、高い関心と探究心を持つ者。
- ・メディア技術を用いた自己表現に取り組む意欲を持つ者。
- ・問題発見や解決にあたり、他者と積極的に協同作業を行う姿勢を持つ者。

学芸学部国際教養学科

学芸学部国際教養学科は、リベラル・アーツ教育を重視し、グローバル社会の中で自らがどのような貢献をし得るのか、批判的な視点を持ち、責任ある行動を取ることでできる学生を育成する。多角的な視点から国際社会、文化の多様性、日本の特質や国際的役割について幅広く学び、国際的な言語である英語を通じた高度なコミュニケーション能力を身につけながら、異文化理解を積極的に推進する態度や思考を養い、様々な国際問題や学問的な内容について十分に議論できる能力の獲得を目指す。留学の時期や期間だけでなく科目選択に関しても柔軟性のあるカリキュラムによって、一人ひとりが自ら積極的に大学での学びを設計することのできる、能動的で自立した学生の育成を推進する。これらの教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高校で学ぶすべての科目に関する幅広い知識を持つ者。特に以下の者を求める。
- ・国語・英語では長文を理解する読解力や論理的思考力を持ち、特に英語力に関しては高校終了時に最低でも英語検定2級程度の英語力を持つ者。
- ・日本文化や日本史、世界史の基礎的知識を有し、入学後もそれらを継続して学ぶ力のある者。

【思考・判断・表現】

- ・各自の研究テーマについて徹底的に考える力を育むことのできる者。
- ・自らの考えを、英語で話す、または書くことのできる能力を育むことのできる者。

【関心・意欲・態度】

- ・異文化の中で生じる様々な体験や出来事に向き合う心構えを備えている者。
- ・日本文化や日本史に関する知識を積極的に海外に発信すると同時に海外からも意欲的に学ぼうとする者。
- ・国際社会の様々な諸問題に興味を持ち、将来にわたって国際的に活躍したいと考えている者。

現代社会学部社会システム学科

現代社会学部社会システム学科は、女性のライフコースが専門性に立脚していくつか形成される 21 世紀の新しい社会システムにおいて、これからの女性が進出すると予想される分野を視野に入れて 6 つのコースを設け、専門的な能力を開発していく。この教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・社会に関連する科目を幅広く学習している者。
- ・高校卒業程度の外国語運用能力を身に付けている者。

【思考・判断・表現】

- ・社会の様々な問題を自ら発見し、科学的な手法を通じてその解決を探究しようとする者。
- ・学んだ知識を適切にまとめて、社会に向けて発信する力を身に付けようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・変化する現代社会における関心を持つ者。
- ・外国語を使ったコミュニケーション能力を通じて、国際理解を推進しようとする者。
- ・ビジネスや法律の専門的知識を持って、公的機関や民間企業等で活躍したいと考えている者。
- ・京都をはじめとする地域社会の文化、観光のあり方に関心を持つ者。
- ・文化的多様性について関心があり、国の内外で貢献したいと考えている者。

現代社会学部現代こども学科

現代社会学部現代こども学科は、こどもに関わる専門的内容を修得して世界の見方を広げるとともに、課題の探究を通して、あらゆる分野に必要な〈問題解決能力〉と〈コミュニケーション能力〉を身に付けることを目指している。これらの力を用いて、未来を担うこどもが大切にされる社会をつくる人材を養成することを目標としている。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・基礎学力として、高校で履修するすべての科目の勉学に励んだ者。
- ・とりわけ、幼稚園や小学校の教職課程、保育士養成課程を履修する予定の人は、国語・英語などの人文科学、地歴・公民などの社会科学、理科・数学などの自然科学のみならず、音楽・美術・書道などの芸術や保健体育などの健康スポーツ科学などにも関心を持ち、それらの学習を深めておくこと。

【思考・判断・表現】

- ・学際的な視野や、総合的な判断力、創造力、表現力を身に付けたいと考えている者。
- ・自分の思いや考えを適切にまとめ、こどもや関係者に伝えていく発信力を育むことのできる者。
- ・こどもを取り巻く現代社会に対して、自分なりの問題意識に基づいて問いを立て、調べたり考えたりすることに前向きに取り組むことができる者。

【関心・意欲・態度】

- ・本学科で推進する人と人とが互いに心をくばる「ケア」関係のなかで、自分を成長させたいと願う者。
- ・こどもを取り巻く国内外の環境や社会問題を、自分のこととして捉え、その解決に向かう手だてを複数考える意欲がある者。
- ・こどもをはじめ、地域や職場の多様な世代の人々と協働するために自らが果たすべき責任があることを自覚し、考えたことを実現化しようと具体的な行動をとろうとする者。
- ・世界的な視野に立って、人類や自然の共生に関心のある者。

薬学部医療薬学科

薬学部医療薬学科は、医療人としての薬剤師の養成を教育目標の基本とし、学生一人ひとりが持っている才能を生かして、責任感を持って社会に貢献できる女性薬剤師を育み、日々進歩する医療にあって、高度な薬学の知識と技能を有し、豊かな人間性を備えた薬剤師を養成する。このために次のような素養を持つ人物を求める。

【知識・技能】

- ・指数・対数関数の計算，統計及び微積分に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・無機化学及び有機化学に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・生物学に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・日本語や英語文章について基礎的な読解力及び表現力を習得している者。

【思考・判断・表現】

- ・生命の仕組みや病態に対する医薬品の物理化学的性質と作用などに関する専門的知識を身に付けようとする者。
- ・実験・実習・研究を通して薬剤師として求められる実践的な技術，コミュニケーション能力，問題発見・解決能力を身に付けようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・薬と医療，及び健康について強い関心を持つ者。
- ・将来，医療人である薬剤師として，医療現場，製薬企業，行政など様々な分野において，人々の健康や福祉に貢献したいという強い意欲を持つ者。
- ・人としての基本的な社会的マナーと豊かな人間性を兼ね備えた者。
- ・相手の立場を理解し，相手を思いやる心を持ってコミュニケーションがとれる者。
- ・知的好奇心と学習意欲を持ち，自己研鑽に努力を惜しまず，地道な努力を継続していける者。

看護学部看護学科

看護学科は，高度な知識と技術に基づく，多様な看護ニーズに対応できる看護実践能力を備え，医療現場におけるチーム医療に参画できる「質の高い看護師」を養成することを基本とし，少子高齢社会の看護，医療，保健等に関するさまざまな社会的要請にこたえる人材を養成することを目標とする。この教育目標を達成するために，入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・科学的思考に基づいた判断能力や課題解決能力を発揮し，保健，医療，福祉等のさまざまな場において，ヒューマンケアに基づく看護の実践を目指す者。

【関心・意欲・態度】

- ・本学の教育理念と，看護学部看護学科の教育目標に魅力を感じる者。
- ・生命を大切に思い，人間の尊厳を尊重し，豊かな人間性を育むことのできる者。
- ・知的好奇心と学習意欲を持ち，自己研鑽に努力を惜しまない者。

表象文化学部英語英文学科

表象文化学部英語英文学科は，英語4技能（「聞く，話す，読む，書く」）の徹底したトレーニングを効果的なクラスサイズで行うことにより，学生が高度な英語運用能力を身に付けるように指導し，英語というツールを用いて世界とつながり，国内外の社会に貢献できる人材を育成することを目標としている。さらに，単なる言語のスキル学習にとどまることなく，言語を人間の表象手段として，また文化伝達の主要な媒体として取り上げ，学生たちに言葉を学ぶ意味と意義を理解させようと試みている。具体的には，英米の文学・文化・言語・コミュニケーションの分野における学びを表象という大きくくりの中で理解できることを目指している。この教育目標を達成するために，入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・英語の基礎力，特に文法・構文・語彙等の知識と発音に対する感性をしっかりと身に付けている者。

【思考・判断・表現】

- ・固定観念にとらわれることなく，多元的視野から問題にアプローチすることのできる柔軟な思考能力を持っている者。

【関心・意欲・態度】

- ・言語が成立している社会（歴史・地理など），また言語によって表現されている文化（文学・宗教など）といった背景知識の必要性を認識している者。

表象文化学部日本語日本文学科

表象文化学部日本語日本文学科は、日本語学・日本語教育・近現代文学・古典文学・日本文化を五つの柱として、それぞれの領域をバランスよく学ぶとともに、多角的な視点から日本の表象文化に迫り、その本質を理解できるようになることを目標としている。また、幅広い知識の習得と興味の探求によって、このグローバル社会のなかで、常に自分で考え行動し、自分を表現できる真の国際人の養成を目標としている。この教育目標を達成するために、入学するには以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校卒業レベルの国語に関する知識（漢字、語句、文学史、古文単語等）を持つ者。

【思考・判断・表現】

- ・物事を論理的に考える力を育むことができる者。
- ・自らの考えを分かりやすい日本語で表現できる者。

【関心・意欲・態度】

- ・つねに旺盛な知的欲求と探求心を持っている者。
- ・日本語という言葉の特質と機能、あるいはその優れた表現としての日本文学に強い関心を抱いて、日本文化を広く深く理解することに意欲を持つ者。

生活科学部人間生活学科

生活科学部人間生活学科は、真に豊かで幸せな家庭生活・人間生活の確立及び人類の福祉の向上に貢献し社会で活躍する人材の養成を目指し、生活をデザインする能力、すなわち、より豊かな生活を思い描きその実現に向けて具体的な方針を立案、計画する能力の獲得を教育目標としている。この教育目標を達成するため、入学するには以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・生活の中で直面する課題解決のため、分析力や創造力を育むことのできる者。

【関心・意欲・態度】

- ・家庭から地域社会、地球規模までの広い視野と、生活の向上を目指す自主性・探求心を持つ者。具体的には以下の事項について強い興味や関心を持つ者。
 - ・安全で快適な住まいおよび住生活
 - ・快適で美しい装いおよび衣生活
 - ・地域において人と人が共にくらすためのつながり
 - ・現代社会・文化が与えるこどもや家族への影響
 - ・現代人がかかえる倫理やこころの問題

生活科学部食物栄養科学科

生活科学部食物栄養科学科は、主に自然科学的方法によって食と栄養に関する実践的かつ総合的な教育・研究を行い、幅広い教養と科学的な思考力を身に付けた人材を育成する。

食デザイン専攻では、豊富な実験・実習を通して、科学的、論理的思考力とともに、主体的に課題に取り組む能動性や協働性を育み、将来、企業や教育・研究機関など、「食」に関するさまざまな領域で活躍できる人材を養成する。

管理栄養士専攻では、食生活の様々な要素を関連付け、実験・実習を通してそれらを科学的に分析、理解し、将来、保健所、病院、福祉施設、教育・研究機関、企業など、保健、医療、福祉、教育、研究などの分野で人々の生活の質の向上に貢献できる管理栄養士を養成する。この教育目標を達成するために、入学するには以下のような人物を求める。

【知識・技能】

〈食デザイン専攻〉

- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を備え、入学後、本専攻のカリキュラムに沿って、広く「食」に関する学習を継続できる者。

〈管理栄養士専攻〉

- ・高等学校の化学または生物の内容を理解・習得し、入学後、本専攻のカリキュラムに沿って化学・生物両方の学習を継続できる基礎学力を持つ者。

【思考・判断・表現】**〈食デザイン専攻〉**

- ・「食」を総合的に学び、実験・実習を通して洞察力や論理的思考力を身に付けようとする者。

〈管理栄養士専攻〉

- ・栄養に対する科学的な知識や分析力と実践的な技術、実験・実習における洞察力や論理的思考力を身に付けようとする者。

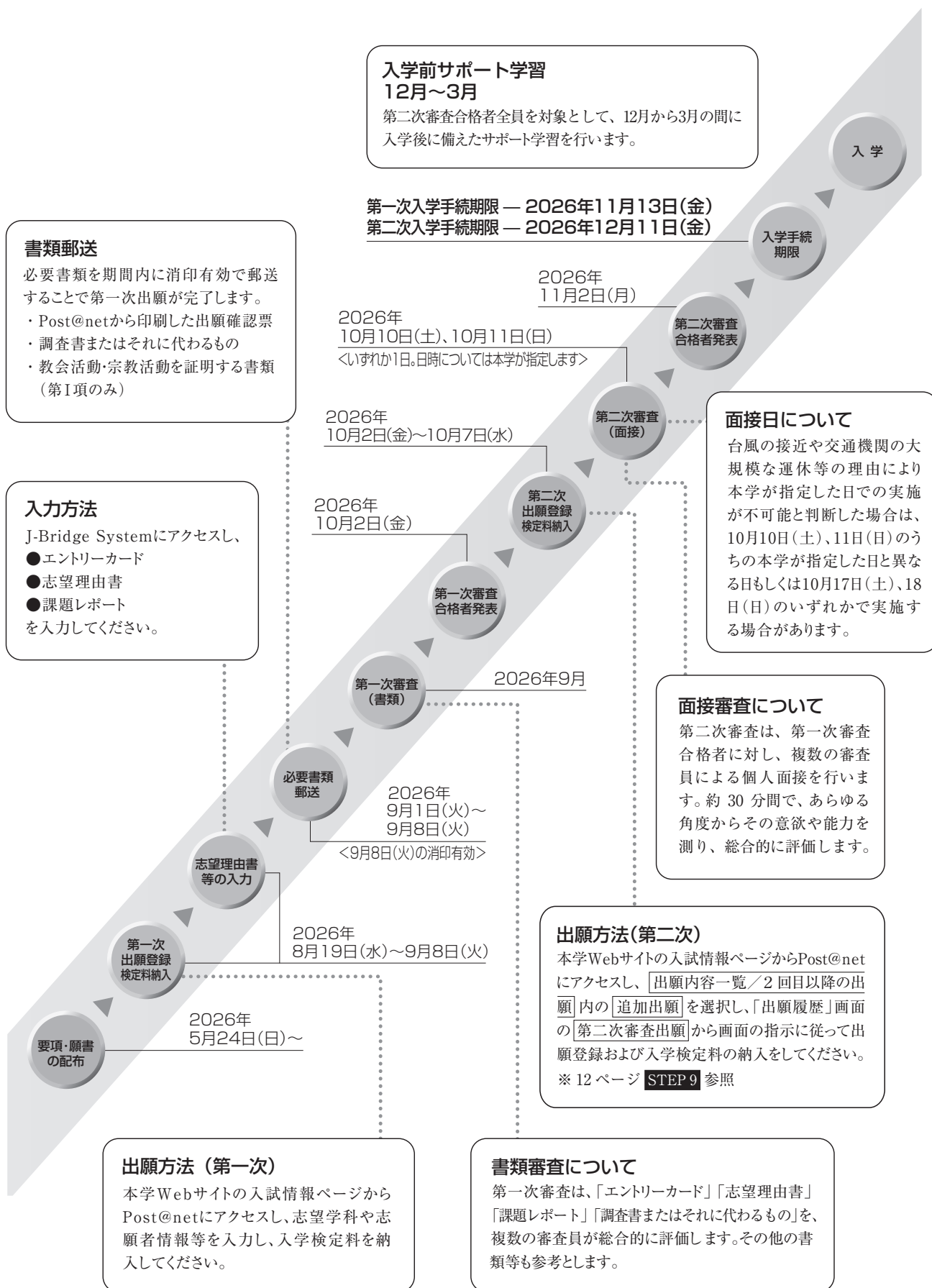
【関心・意欲・態度】**〈食デザイン専攻〉**

- ・「食」に対する幅広い関心を持つ者。
- ・人とのコミュニケーションを大切にし、目標達成まで弛まぬ努力を続けることができる者。
- ・本専攻での学習や経験で身に付けた知識や技術を生かして、将来、企業や教育・研究機関などで、「食」に関するさまざまな領域の発展に貢献したいと考える者。

〈管理栄養士専攻〉

- ・食生活と健康に対する強い関心を持つ者。
- ・人とのコミュニケーションを大切にし、目標達成まで弛まぬ努力を続けることができる者。
- ・本専攻での食や栄養に関する専門的な知識や技術を生かして、将来、保健、医療、福祉、教育、研究などの分野で人々の生活の質の向上に貢献したいと考える者。

スケジュール（出願から入学まで）



Post@net によるインターネット出願の流れ

※事前に選抜日程・出願期間・必要書類等の詳細をご確認ください。

※同志社女子大学は、インターネット出願や合否結果の照会、入学手続等を行うためのシステムとして「Post@net（ポストネット）」を利用しています。

※出願には Post@net へのアカウント登録が必要です（STEP 1 ④参照）。

Post@net について

Post@net より、出願登録や出願確認、受験票印刷、合否結果照会、入学手続（振込依頼書の印刷等）ができます。

※ Post@net の利用開始は 6 月頃を予定しています。

インターネット出願（操作方法、入学検定料の支払い方法）に関する問い合わせ先

※ Post@net ログイン画面の「よくあるご質問」のメールフォームもしくは LINE 公式アカウントからのお問い合わせも可能です。

出願サポート窓口

8 月 19 日（水）～31 日（月） 平日・月～金 9：00～11：30、12：30～17：00 TEL：0774-65-8469

9 月 1 日（火）～8 日（火）、10 月 2 日（金）～7 日（水） 平日・月～金 9：00～17：00 TEL：075-341-8670

STEP 1 事前準備

①募集要項に記載している出願書類（第Ⅰ項：17 ページ、第Ⅱ項：23 ページ）を確認し準備してください。

②メールアドレスの準備

Post@net のアカウント登録時やログイン時、出願登録完了時、入学検定料支払い完了時等に各種確認メールが自動送信されますので、メールアドレス（40 字以内）が必要です。フリーメール（Gmail や Yahoo! メール等）や携帯電話のメールアドレスでも問題ありません。

なお、迷惑メール対策等で「メールの受信／拒否設定」が設定されている場合、Post@net からのお知らせやインターネット出願時の各種通知メールが受信できないことがありますので、アカウント登録前にドメイン（@dwc.doshisha.ac.jp と @postanet.jp と @j-bridgesystem.jp）を指定受信登録しておいてください。

※メールボックスの空き容量が不足していたり、ご利用のデバイス（パソコン、スマートフォン、タブレット端末等）の空き容量が不足していると、メールを受信できないことがありますので、アカウント登録前に必ず確認してください。

③ Adobe Acrobat Reader（無償）のインストール

PDF を表示・印刷するには Adobe Acrobat Reader（無償）が必要です。事前に最新版をダウンロードしてインストールしてください。すでに Adobe Acrobat Reader をお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

※他の PDF ビューワーでは正しく表示・印刷できない場合があります。

④（Post@net を初めて利用する方のみ）本学 Web サイトの入試情報ページ（<https://www.dwc.doshisha.ac.jp/admissions>）から Post@net にアクセスし、ログイン画面の「新規登録」からアカウント登録を行ってください。

STEP 2 出願登録

① Post@net にアクセス

② トップページ「学校一覧」内の「同志社女子大学」を選択し、「初回出願」より出願登録する

(1) 「学部・大学院・専攻科」から「学部」を選択

(2) 入試区分の選択

第Ⅰ項と第Ⅱ項を間違いのないように選択してください。

(3) 志望学科の選択

(4) 志願者情報の入力

入学検定料支払い後の変更はできませんので、よく確認してください。

※メールアドレスは「受信確認メール送信」を押下することで正しく受信するかどうかを確認することができます。

(5) 写真のアップロード

・3 カ月以内に撮影した正面上半身無帽、無背景のカラー写真に限ります。

・カメラ機能を有するスマートフォンやタブレットを使用して出願する場合は、志願者情報入力時に写真を撮影してアップロードすることもできます。

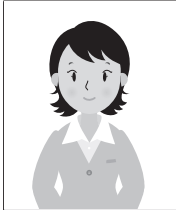
・ファイル形式は JPEG 形式（「.jpg」、「.jpeg」、「.jpe」）または HEIC 形式（「.heic」、「.heif」）を使用してください。

※ HEIC 形式は iPhone などの iOS デバイスで広く使用されている画像ファイル形式です。

- ・写真サイズは最大 30 メガバイト、縦 400 ピクセル×横 300 ピクセル以上のものを使用してください。
- ・髪で目が隠れている写真および顔が小さく本人確認ができない写真、不鮮明な写真、アプリ等で加工・修正を施した写真等は使用できません。
- ・受験の際、メガネを着用する場合は、メガネ着用の写真を使用してください。
- ・高等学校の制服での写真も可とします。

〈アップロードされた写真の承認または否認について〉

- ・アップロードされた写真は、本学が確認し、承認または否認（不適当な写真と判断した場合）のメールを送信します。
- ・入学検定料を支払った翌日（土・日・祝は除く）に、「インターネット出願 顔写真承認」または「インターネット出願 顔写真否認」のメールが届きますので「インターネット出願 顔写真承認」のメールが届いた場合は、Post@net にアクセスし、**出願内容一覧／2 回目以降の出願** を選択し、「出願内容一覧」内の **出願内容を確認** から再度、適当な写真をアップロードしてください。

適当な写真例	不適当な写真例				
	※1 下記のような写真の場合は、承認できませんのでご注意ください。 ※2 医療上又は宗教上の理由で帽子等を着用した写真の登録を希望する場合は、受験上の配慮申請書の提出が必要です（28ページ参照）。				
					
	帽子やマスク、マフラー、サングラス、イヤホン（無線を含む）を着用している（※2）	顔が小さい	顔が正面で、背景が単色、髪で目が隠れていない	顔が正面で、背景が単色、髪で目が隠れていない	顔が正面で、背景が単色、髪で目が隠れていない
					
アプリ等で加工・修正を施している	髪の毛が目にかかっている	ピン트가合っていない	フラッシュ等で顔全体が白くなっている	逆光や照明不足で顔全体が暗くなっている	紙写真を撮影している

(6) 住所や緊急連絡先等を登録する

(7) 志願者情報を登録する

志願者情報の入力内容を再度確認し、問題がなければ登録を完了させてください。

(8) 支払方法の選択

入学検定料の支払いは下記のいずれかの方法で行ってください。

Ⓐコンビニ支払い Ⓑクレジット決済 Ⓒペイジー支払い

※支払方法の選択後に表示されたお支払い情報は、支払いの際に必要な番号です。必ず画面を印刷、またはメモしてください。

STEP 3 入学検定料の支払い

※入学検定料支払い後の出願登録内容の変更は一切できませんので注意してください。

※入学検定料については「入学検定料および納入方法」（27 ページ）を確認してください。

※入学検定料の他に別途、決済手数料が必要です。

※一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。

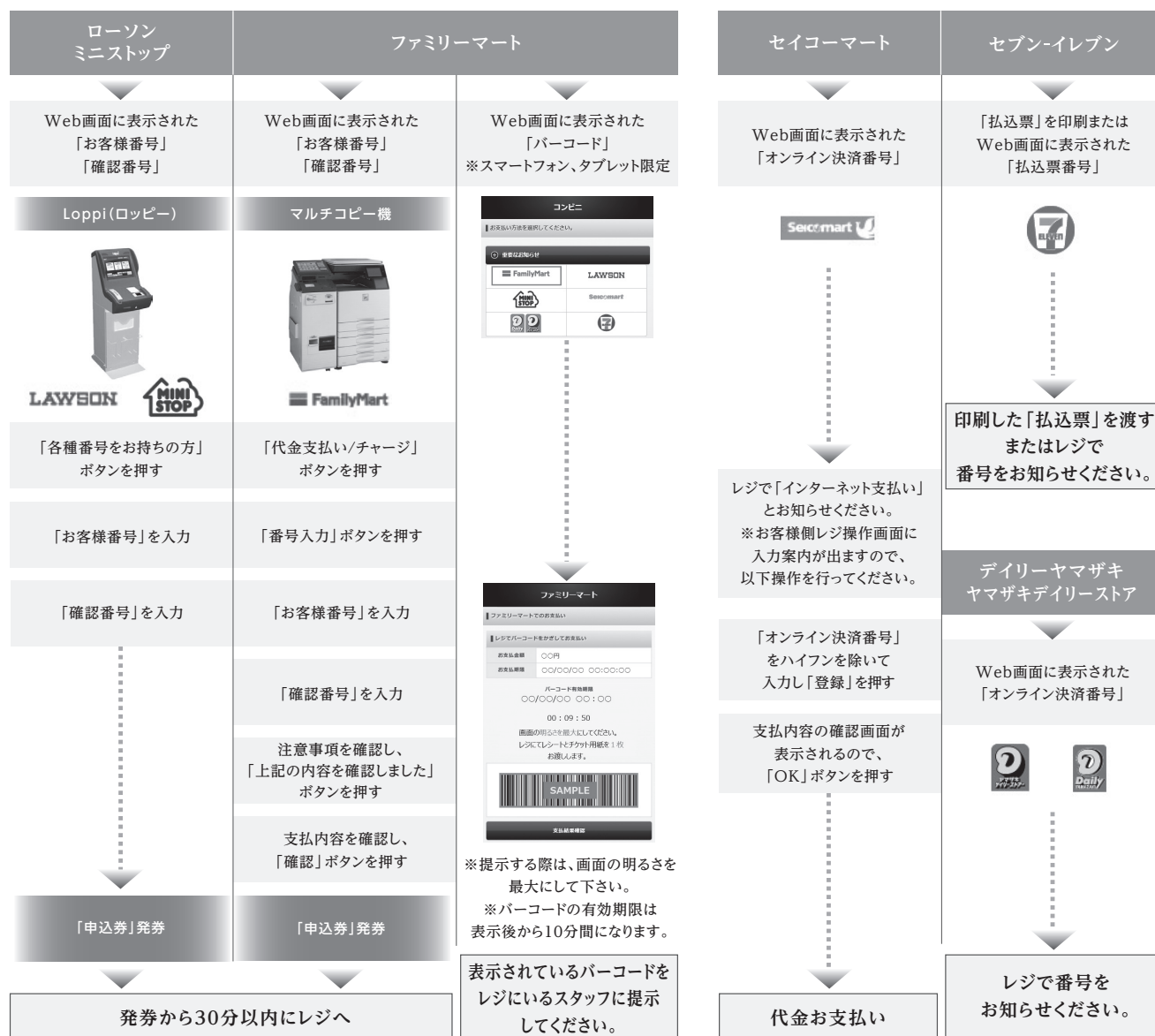
※入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。

※入学検定料の支払い期限は、出願登録した翌日の 23:59 までです。ただし、出願期間最終日に登録した場合、当日の 23:59 までの支払いとなります。

※入学検定料の支払い完了後、出願確認票等を印刷し、出願期間最終日（消印有効）までに郵送しなければなりませんので、十分に余裕を持って出願してください。

A コンビニ支払い

※下記操作手順は一部省略されています。また、下記操作手順は変更になる場合がありますので、実際の画面の案内に従って操作してください。



- コンビニ支払いは、現金のみの取扱いとなります。また、1回につき総額30万円を超える支払い（決済手数料を含む）はできません。
- お支払い金額が5万円以上の場合、別途事務手数料が必要です。

B クレジット決済

- ・支払い金額を確認後、クレジットカードの情報を入力し、「お支払い」ボタンを押してください。二重決済を防ぐため「お支払い」ボタンは2回以上押さないようにお願いいたします。なお、ご入力いただいたクレジットカード情報（カード番号、有効期限、セキュリティコード）は、Post@netでは保有せず、決済代行会社へ提供され、クレジットカード決済のみに利用します。また、入力データはすべてSSLでデータ暗号化されます。

C ペイジー（金融機関 ATM、ゆうちょ銀行／郵便局 ATM、ネットバンキング、ゆうちょダイレクト）支払い

- ・「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」等の必要な番号を入力してください。
- ・支払方法を選択（現金またはキャッシュカード）し、入学検定料をお支払いください。
 - コンビニ設置のATMはご利用いただけません。
 - お支払い金額が5万円以上の場合、別途事務手数料が必要です。
 - ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。

STEP 4 J-Bridge System への連携

同志社女子大学は、志望理由書等を申請するためのシステムとして「J-Bridge System」を利用しています。入学検定料の支払いが完了すると、出願時に登録したメールアドレス宛に「インターネット出願入金完了」メールが届きますので、メール本文中の URL から J-Bridge System にアクセスし、メール本文中に記載の連携番号を入力します。

※ J-Bridge System の登録方法については、2026 年 8 月に、本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類で公開する予定です。

STEP 5

J-Bridge System での入力

J-Bridge System にアクセスし、出願書類 **3**～**6**（第Ⅰ項は 18～19 ページ、第Ⅱ項は 24～26 ページ参照）を入力してください。

※ J-Bridge System の入力方法については、2026 年 8 月に、本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類で公開する予定です。

出願確認票と宛名ラベルの印刷

入学検定料支払い後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載の URL または本学 Web サイトの入試情報ページから Post@net にアクセスし、**出願内容一覧／2 回目以降の出願** を選択し、「出願内容一覧」内の **出願内容を確認** から、出願確認票と宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズで印刷してください（白黒印刷可）。

STEP 6 必要書類の郵送

出願に必要な書類一式を市販の角 2 封筒に封入して、速達の簡易書留で郵送してください（9 月 1 日（火）～9 月 8 日（火）消印有効）。

STEP 7 第一次審査受験票の発行・確認

出願締切後、Post@net に一斉にアップロードされます。アップロードは 9 月 11 日（金）17：00 頃を予定しています。アップロードされると、登録したメールアドレスに「受験票作成完了」のメールが届きます。受験票は **出願内容一覧／2 回目以降の出願** を選択し、「出願内容一覧」内の **出願内容を確認** からダウンロードし、印刷するか必要な情報を控えてください。

STEP 8 第一次審査合格者発表

Post@net から合否結果の照会ができます。また、合格者は、Post@net から合格通知書や必要な書類のダウンロードができます。

○ Post@net による合格者発表について

- ① Post@net にアクセス
- ② **出願内容一覧／2 回目以降の出願** を選択し、「出願内容一覧」内の **合否結果照会** を選択する
- ③ 合否結果を確認
- ④ **一次合格通知書** を選択し、一次合格通知書をダウンロード
一次合格通知書に第二次審査の面接日時・試験場が記載されていますので確認してください
- ⑤ **ファイルダウンロード** を選択し、必要な書類をダウンロード

※ 合否結果の掲載期間は 10 月 2 日（金）11：00 から 10 月 18 日（日）23：59 までです（一次合格通知書のダウンロード期間も同期間）。なお、「合否結果照会」の見間違い等を理由とした第二次審査出願期間終了後の出願は一切認めません。また、掲載期間終了後の合否結果の問い合わせには応じられません。

STEP 9 第二次審査の出願および支払方法の選択（第一次審査合格者のみ）

Post@net にアクセスし、**出願内容一覧／2 回目以降の出願** を選択のうえ、「出願内容一覧」内の **追加出願** を選択し、「出願履歴」画面の **第二次審査出願** から画面の指示に従って出願登録および支払い方法の選択をしてください。

※ **初回出願** から出願登録しないようご注意ください。

STEP 10 第二次審査の入学検定料支払い

STEP 3 の指示に従って入学検定料を支払ってください。ただし、出願確認票の郵送は不要です。

STEP 11 第二次審査受験票の発行・確認・印刷

出願締切後、Post@net に一斉にアップロードされます。アップロードは10月8日(木)17:00頃を予定しています。アップロードされると、登録したメールアドレスに「受験票作成完了」のメールが届きます。受験票は「出願内容一覧／2回目以降の出願」を選択し、「出願内容一覧」内の「出願内容を確認」からダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷してください(白黒印刷可)。

STEP 12 第二次審査受験

一次合格通知書に記載の日時に第二次審査を実施します。詳細は28～29ページの「審査日程および試験場」および「審査方法」を確認してください。

STEP 13 第二次審査合格者発表

STEP 8と同様の方法で確認してください。

合格者は、合否結果画面上の「合格通知書」を選択することで合格通知書を、「ファイルダウンロード」を選択することで入学手続書類をダウンロードできます。入学手続の詳細を確認してください。

※合否結果の掲載期間は2026年11月2日(月)11:00から2027年3月31日(水)23:59までです(合格通知書のダウンロード期間も同期間)。なお、「合否結果照会」の見間違い等を理由とした入学手続期限終了後の入学手続は一切認めません。また、掲載期間終了後の合否結果の問い合わせには応じられません。

募集要項【第Ⅰ項】

同志社女子大学が創立以来一貫してかかげてきたキリスト教の精神に基づく教育理念に深い理解を示し、個性豊かで有能な学生を受け入れ、「良心」を大切にする人格教育を推進することを目的としています。

また、それぞれの場所で「地の塩、世の光」（マタイによる福音書 5：13-16）として、その「良心」に基づき、責任を果たし、行動し、21 世紀の社会で活躍できる女性の育成を目的としています。

学部・学科・専攻・募集人員

学 部	学科・専攻	募集人員
学芸学部	音楽学科 演奏専攻（※ 1）	2 名
	音楽学科 音楽文化専攻	2 名
	メディア創造学科	2 名
	国際教養学科	2 名
現代社会学部	社会システム学科	3 名
	現代こども学科	2 名
薬学部	医療薬学科	2 名
看護学部	看護学科	2 名
表象文化学部	英語英文学科	2 名
	日本語日本文学科	2 名
生活科学部	人間生活学科	2 名
	食物栄養科学科 食デザイン専攻	2 名
合 計		25 名

※ 1 音楽学科演奏専攻入試コース・楽器については 35 ページの一覧表を参照してください。

※ 2 本入学試験は、専願制です。

※ 3 選考の結果、合格者数が募集人員を上回るまたは下回る場合があります。

出願資格

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号（1～5）の条件をすべて満たしている女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。ただし、薬学部医療薬学科、看護学部看護学科については①に限る。
 - ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および 2027 年 3 月卒業見込みの者。
 - ②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、および 2027 年 3 月修了見込みの者。
 - ③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
 - (1)外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - (3)専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - (5)文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）、および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。
 - (6)本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。

※出願資格 1. - ③ - (6)による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち出願開始日の2カ月前までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ問い合わせてください。

2. 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

【出願および入学にあたっての注意事項】

- AO方式入学者選抜は第一次審査（書類審査）に必要な項目の入力をWebにより行うため、8月19日（水）より出願登録を行うことができます。なお、AO方式入学者選抜に出願登録後、第一次審査の出願開始日である9月1日（火）までは、出願登録を取り消すことができます。また、本学の推薦入学試験B（指定校推薦入学試験）等に出願する場合に限り、9月2日（水）以降も、9月28日（月）までは辞退することができます。詳細は28ページの「出願上の注意」を参照してください。
- 第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続を行ってください。
- 学芸学部国際教養学科では、国際教養学科のカリキュラムに基づき、海外への留学（1年間の留学、1学期間の留学、短期留学の3つのプログラムから選択）を原則として課しています。
- 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- 看護学部看護学科の保健師国家試験受験資格を得るために必要な科目の履修については、定員を10名と定めています。3年次秋学期に選考を行います。

3. 次のいずれかの要件に該当する者。

- ①出願時期まで引き続きおおむね3年以上のプロテスタント教会（※1）における教会生活経験のある者。
- ②キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で顕著な宗教（キリスト教）活動を継続して行った者。

※1 プロテスタント教会については、「キリスト教年鑑（キリスト新聞社）」に掲載されているプロテスタント教会を原則とする。

※2 薬学部医療薬学科、看護学部看護学科、生活科学部食物栄養科学科については、上記①または②のいずれかの要件に該当し、下記の注も満たす者。

注1) 薬学部医療薬学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ①高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで（不可能な場合は第2学年修了時まで）の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者。
- ②「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みで「化学」または「生物」を履修済みまたは履修し終える見込みの者。

注2) 看護学部看護学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ①高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで（不可能な場合は第2学年修了時まで）の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者。
- ②「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みの者。

注3) 生活科学部食物栄養科学科については「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みの者。

4. 次の①および②の両方の項目について、自己アピールできる活動分野を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

- ①キリスト教精神ならびに本学の建学の精神や教育理念（キリスト教主義）を十分に理解し、本学における学びや宗教教育を中心とした諸活動に積極的に参加しようとする者。
- ②能力・知識・教養をキリスト教的「隣人愛」の精神に基づいて、社会に還元することを目的にして、本学において勉学したいとする強い意志を有する者。

5. 学部・学科・専攻ごとに提示している次のいずれかの要件について、自己アピールできる活動分野（原則として高等学校入学後のもの）を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

●学芸学部 音楽学科 演奏専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉学し、演奏能力を高めたいと考えている者。

※第二次審査（個人面接）は志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）を含みます。

●学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●学芸学部 メディア創造学科

メディアあるいは情報の分野において高度な研究をし、その運用能力を身に付けようと考えている者。

●学芸学部 国際教養学科

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者で次の①～②のいずれかに該当する者。

①英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

実用英語技能検定 (英検 [®])	GTEC (CBT タイプ、検定版)	ケンブリッジ 英語検定	IELTS [™]	TEAP 4 技能	TOEFL iBT [®]	TOEIC [®] L&R + TOEIC [®] S&W
CSE スコア 1980 (2 級・準 1 級受検)	930	140	4.0	225	42	合計 1150

※資格・スコアは、出願締切日の時点で、それぞれの資格・検定試験が定めている有効期間内のもののみ利用できます。また、出願締切日までに資格・スコア取得を証明する資料（実施団体が証明する正式文書のコピー）を提出できるものに限りします。

※実用英語技能検定は、英検 S-CBT[®]、英検 CBT[®]、英検 S-Interview[®] を含みます。受検した各試験種別の合格・不合格は問いません（スコアのみ採用）。

（英検 S-CBT[®] は 1day S-CBT を、英検 S-Interview[®] は 2days S-Interview を含みます。）

（英検 IBA[®]・英検プレテストは除きます。）

※ GTEC は OFFICIAL SCORE CERTIFICATE を提出してください。

※ TEAP は 4 技能すべてを受検した場合に限りします。

※ TOEFL iBT[®] は Test Date スコアに限りします（「My Best[™] Scores」は利用できません）。

※ TOEIC[®] は、L&R IP テスト・IP オンラインテスト、S&W IP テスト・IP オンラインテストは除きます。TOEIC[®] L&R/TOEIC[®] S&W については、TOEIC[®] S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定します。

※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskill を含みます。

②諸外国と連携した社会奉仕活動（NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等）に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）で日本語および英語での面接を行います。

●現代社会学部 社会システム学科

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●現代社会学部 現代こども学科

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●薬学部 医療薬学科

医療や創薬について強い関心があり、将来、薬剤師や薬学関連領域の職務に就くことを強く望む者。

●看護学部 看護学科

医療や看護について強い関心があり、将来、看護職者としての職務に就くことを強く望む者。

●表象文化学部 英語英文学科

英語力を土台に英語圏の文学・文化・言語・コミュニケーションの学びを深めることに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●表象文化学部 日本語日本文学科

日本の文学・言語・文化、日本語教育について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●生活科学部 人間生活学科

生活をデザインすること、すなわち、より豊かな生活を思い描きその実現に向けて具体的な方針を立案、計画することについて強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●生活科学部 食物栄養科学科 食デザイン専攻

広く食物学に興味を持ち、これからの食のあり方について科学的な視点で積極的に勉学したいと考えている者。



同志社女子大学では、Post@net と連携した J-Bridge System (書類申請システム) を利用しています。**3～6** の出願書類は、「J-Bridge System」から入力します。「J-Bridge System」への登録・入力・印刷方法については、2026 年 8 月に、本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類で公開する予定です。「**6** 教会活動・宗教活動を証明する書類」は、本要項巻末の所定用紙を使用してください。本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類からダウンロード・印刷することもできます。「**1** 出願確認票」や本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類からダウンロード・印刷する「**6** 教会活動・宗教活動を証明する書類」は、ページの拡大・縮小はせず A4 サイズで印刷してください。

1 出願確認票 (Post@net から A4 サイズで印刷したもの)

出願登録および入学検定料支払い後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載の URL または本学 Web サイトの入試情報ページから Post@net にアクセスし、ダウンロードおよび印刷してください。

※ダウンロードおよび印刷の方法は 12 ページ **STEP 5** を参照してください。

2 出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの

(1) 高等学校の卒業者または卒業見込者

高等学校卒業見込みの者は第 3 学年 1 学期まで (不可能な場合は第 2 学年修了時まで)、卒業者は第 3 学年修了時までの、文部科学省指定の様式により、高等学校長が出願前 3 カ月以内に作成した「調査書」〈**厳封**〉

なお、**在学中に外国へ留学し、単位認定されている場合は、その外国の高等学校 (転校があった場合は全て) の「成績証明書またはその写し (高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの)」**を添付してください。添付が不可能な場合は、これに代わるものとして在籍期間証明書を添付してください。いずれの提出も不可能な場合は、出願開始日の 2 週間前までのできる限り早い時期に、本学アドミッションズオフィス (広報部入学課) まで連絡してください。

- 留学に係る書類は調査書に添付されている場合がありますので高等学校に確認してください。
- 指導要録の保存期間を超過した等の理由で調査書を発行できない場合は、出身校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
- 卒業見込者で、最終学年の成績が未決定である場合は、当該学年における直近の成績を総合し、高等学校として判定した成績が最終学年の成績として記入されている「調査書」を提出してください。既卒者は、卒業後に発行されたものであれば認めます。
- 廃校・被災その他の事情により「調査書」が取得できない場合は、出願期間開始までに必ず本学アドミッションズオフィス (広報部入学課) まで問い合わせてください。

(2) 外国の高等学校卒業 (見込) 者または修了 (見込) 者

次の 1、2 の書類を提出してください。

1. 外国の高等学校の「卒業 (見込) 証明書」または「修了 (見込) 証明書」
* 卒業証明書 (Diploma) のコピーを提出する場合は、原本から正しくコピーされたもの (Certified true copy) であることの証明を出身高等学校から受けた後、提出してください。
2. 外国の高等学校の「成績証明書」

(3) 高等学校卒業程度認定試験の合格 (見込) 者 (旧検定合格者を含む)

① 「高等学校卒業程度認定試験」合格者または「大学入学資格検定」合格者

下記の 1、2 の書類を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」または「大学入学資格検定合格証明書」
2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」
* 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」に科目免除がある場合、その科目の単位修得証明書や科目免除を受けることができる技能審査の成績証明書の提出は不要です。

② 「高等学校卒業程度認定試験」合格見込者

「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」を提出してください。

③ 「高等学校卒業程度認定試験」を本年度に受験した者

下記の 1、2 を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」

2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」

ただし、出願締切日までに「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」および「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」が間に合わない場合は、「高等学校卒業程度認定試験」受験票のコピーを提出してください。また、過去に「高等学校卒業程度認定試験」を受験し、既に合格している科目がある場合は、「科目合格成績証明書」をあわせて提出してください。

※①～③ともに高等学校等に在籍し、単位を修得した者は、「調査書」をあわせて提出してください。

(4)その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる（見込）者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 該当する「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」
2. 該当する「成績証明書」

* 出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、上記の1、2に代えて「調査書」を提出してください。

3 エントリーカード（J-Bridge System から入力）

- キリスト教関係活動、学校歴、生徒会・委員会活動、クラブ活動、受賞歴、所有資格、ボランティア活動・地域活動、海外滞在歴、その他の活動を入力してください。
※これらの活動歴等は、原則として高等学校入学後のものに限ります。
※これらの活動歴等が団体活動の場合、志願者本人が果たした役割を明記してください。
- 学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は、上記に加え「音楽に関する活動歴」ならびに「音楽に関する受賞歴」について、小学校就学時から現在までのものを入力してください。
- これまでの履歴・活動等および「出願資格4-①および②」の両方の項目に提示している活動分野に基づき自己アピールを、1,000字以内で入力してください。

4 志望理由書（J-Bridge System から入力）

本学および学部・学科・専攻を志望した理由や入学後の学習計画等について、1,200字程度で入力してください。

5 課題レポート（J-Bridge System から入力）

次のテーマで、あなたの考えを1,700字程度で入力してください。

●全学科共通

2026年度同志社女子大学宗教部年間テーマ「150年の恵みをつなぐ―良心の声に聴き、共に平和な未来へ―」を具体化するために、いまのあなたはどのようなことをしたいと考えていますか。あなたの考えを説明するのにふさわしい聖書箇所を引用しながら自由に述べなさい。

6 教会活動・宗教活動を証明する書類、その他資格等を証明する書類

（J-Bridge System から入力。オリジナル作品、教会活動・宗教活動を証明する書類は郵送。）

- 教会または、高等学校教員等による証明書（出願資格に応じて本学所定用紙の6-①または6-②を使用してください）。
 - その他、エントリーカードに入力した資格等を証明する書類のコピー。
- ※学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は各種コンクール等での入賞・入選等を証明できる資料がある場合は提出してください。
- ※学芸学部音楽学科音楽文化専攻志願者は上記に加え、オリジナル音楽作品等を提出することもできます。
- なお、提出するオリジナル音楽作品等は各種コンクール等での入賞・入選等の有無は問いません。
- ※学芸学部国際教養学科志願者は上記に加え、下記がある場合は提出してください。なお、出願資格5-①に該当する志願者は必ず下記の資料を提出してください。

・出願資格5-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）

資格やスコア（実用英語技能検定、GTEC、ケンブリッジ英語検定、IELTS™、TEAP、TOEFL®、TOEIC®）取得を証明する資料（実施団体が証明する正式文書のコピー）。

※実用英語技能検定の「デジタル証明書」は受領しません。ただし、出願期間内に紙の証明書が届かず、提出書類を用意できない場合に限り、「受験者マイページ」から「デジタル証明書プレビュー」画面を印刷した書類を提出することが可能です。その場合、提出書類の右上余白にカナ氏名とデジタル証明書共有キーを記載してください。

※提出された資料について、不正が発覚した場合は、受験および入学資格を取り消します。

・出願資格5-②に該当する志願者（資料がある場合のみ提出）

諸外国と連携した社会奉仕活動の実績を証明できる資料。

出願書類についての注意

1. 出願書類はすべて必ず志願者本人が入力してください（**6**－①または**6**－②については、教会または、高等学校教員等に記入いただいた証明書を電子データ化し、J-Bridge System から提出してください）。
2. 出願書類に虚偽・不正の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
3. 「**1**出願確認票」「**2**出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの」「**6**教会活動・宗教活動を証明する書類」（原本）を、必要書類郵送期間（9月1日（火）～9月8日（火）消印有効）内に郵送してください。
 ※「**6**教会活動・宗教活動を証明する書類」については、J-Bridge System から提出した上で、原本も郵送してください。
 「**6**その他資格等を証明する書類」については、別途、J-Bridge System に提出した書類を郵送する必要はありません。
 ※「**6**その他資格等を証明する書類」については、本人氏名が記載されている箇所を目立つように強調してください（30 ページ参照）。
 ※学芸学部音楽学科音楽文化専攻志願者が J-Bridge System で提出できないオリジナル作品等を提出する場合のみ作品を郵送してください。出願用封筒に入らない場合は、作品に氏名を明記の上、別便にて送付してください。
4. いったん提出された書類等の記入事項の変更等は理由の如何にかかわらず認めませんので慎重に記入し、コピーなど控えを残しておいてください。なお、いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、学芸学部音楽学科音楽文化専攻志願者から提出されたオリジナル作品等については合否の結果にかかわらず返却します。

募集要項【第Ⅱ項】

学部・学科・専攻・募集人員

学 部	学科・専攻	募集人員
学芸学部	音楽学科 演奏専攻（※1）	8名
	音楽学科 音楽文化専攻	10名
	メディア創造学科	6名
	国際教養学科	6名
現代社会学部	社会システム学科	13名
	現代こども学科	6名
表象文化学部	英語英文学科	10名
	日本語日本文学科	6名
生活科学部	人間生活学科	5名
	食物栄養科学科 食デザイン専攻	3名
合 計		73名

※1 音楽学科演奏専攻入試コース・楽器については35ページの一覧表を参照してください。

※2 本入学試験は、専願制です。

※3 選考の結果、合格者数が募集人員を上回るまたは下回る場合があります。

出願資格

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号（1～3）の条件をすべて満たしている女子。

1. 次のいずれかの要件に該当する者。

- ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - (3)専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - (5)文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの。
 - (6)本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの。

※出願資格1-③-(6)による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち出願開始日の2カ月前までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ問い合わせてください。

2. 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

【出願および入学にあたっての注意事項】

- AO方式入学者選抜は第一次審査（書類審査）に必要な項目の入力をWebにより行うため、8月19日（水）より出願登録を行うことができます。なお、AO方式入学者選抜に出願登録後、第一次審査の出願開始日である9月1日（火）までは、出願登録を取り消すことができます。また、本学の推薦入学試験B（指定校推薦入学試験）等に出願する場合

合に限り、9月2日（水）以降も、9月28日（月）までは辞退することができます。詳細は28ページの「出願上の注意」を参照してください。

- 第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続きを行ってください。
 - 学芸学部国際教養学科では、国際教養学科のカリキュラムに基づき、海外への留学（1年間の留学、1学期間の留学、短期留学の3つのプログラムから選択）を原則として課しています。
 - 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
3. 学部・学科・専攻ごとに提示している次の要件のいずれかの項目について、自己アピールできる活動分野（原則として高等学校入学後のもの）を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

●学芸学部 音楽学科 演奏専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉強し、演奏能力を高めたいと考えている者。

（自己アピールできる活動分野）

- ①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）は志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）を含みます。

●学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

（自己アピールできる活動分野）

- ①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。
- ②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）は任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（10分以内）を含みます。なお、使用する楽器（ピアノを除く）等は、各自が持参できるものに限りま。

●学芸学部 メディア創造学科

メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

（自己アピールできる活動分野）

- ①メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について高度な資格や水準（詳細は下記「資格一覧」参照）を有し評価を得ている者。
- ②芸術・文化活動の分野において、公のコンクール・展覧会で入賞・入選するなど、優れた実績を有する者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）は自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション（約10分間）を含みます。

〈学芸学部メディア創造学科 資格一覧（次のいずれか以上の取得者）〉

【商工会議所系】

- 日商 PC 検定（文書作成）2級
- 日商 PC 検定（データ活用）2級

【経済産業省系】

- 情報処理推進機構 基本情報技術者試験
- 情報処理推進機構 IT パスポート試験

【商業高校系】

- 全商 情報処理検定 ビジネス情報部門 1級
- 全商 情報処理検定 プログラミング部門 1級

【工業高校系】

- 全工 情報技術検定 1級
- 全工 パソコン利用技術検定 1級

【文部科学省系】

- 情報検定（J 検）情報システム試験 プログラミングスキル
- 情報検定（J 検）情報活用試験 1級

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定エキスパート
- CG-ARTS 協会 CG エンジニア検定エキスパート
- CG-ARTS 協会 マルチメディア検定エキスパート

【その他の団体】

- ICT プロフィシエンシー検定試験（P 検）2級

【その他】

- 上記に準じる資格については、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）までお問い合わせください。

●学芸学部 国際教養学科

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

実用英語技能検定 (英検 [®])	GTEC (CBT タイプ、検定版)	ケンブリッジ 英語検定	IELTS [™]	TEAP 4 技能	TOEFL iBT [®]	TOEIC [®] L&R + TOEIC [®] S&W
CSE スコア 1980 (2 級・準 1 級受検)	930	140	4.0	225	42	合計 1150

※資格・スコアは、出願締切日の時点で、それぞれの資格・検定試験が定めている有効期間内のもののみ利用できます。また、出願締切日までに資格・スコア取得を証明する資料（実施団体が証明する正式文書のコピー）を提出できるものに限りです。

※実用英語技能検定は、英検 S-CBT[®]、英検 CBT[®]、英検 S-Interview[®] を含みます。受検した各試験種別の合格・不合格は問いません（スコアのみ採用）。

（英検 S-CBT[®] は 1day S-CBT を、英検 S-Interview[®] は 2days S-Interview を含みます。）

（英検 IBA[®]・英検プレテストは除きます。）

※ GTEC は OFFICIAL SCORE CERTIFICATE を提出してください。

※ TEAP は 4 技能すべてを受検した場合に限りです。

※ TOEFL iBT[®] は Test Date スコアに限りです（「My Best[™] Scores」は利用できません）。

※ TOEIC[®] は、L&R IP テスト・IP オンラインテスト、S&W IP テスト・IP オンラインテストは除きます。TOEIC[®] L&R/TOEIC[®] S&W については、TOEIC[®] S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定します。

※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskill を含みます。

②諸外国と連携した社会奉仕活動（NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等）に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）で日本語および英語での面接を行います。

●現代社会学部 社会システム学科

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。

③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。

④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。

⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

●現代社会学部 現代こども学科

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。

③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。

④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。

⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

●表象文化学部 英語英文学科

英語力を土台に英語圏の文学・文化・言語・コミュニケーションの学びを深めることに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①外国語能力において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。

③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。

④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。

⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

●表象文化学部 日本語日本文学科

日本の文学・言語・文化、日本語教育について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。
(自己アピールできる活動分野)

- ①生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。
- ②文化・スポーツ等の分野で活躍した者。
- ③文化的活動を継続して行っている者。
- ④海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。
- ⑤継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。

●生活科学部 人間生活学科

生活をデザインすること、すなわち、より豊かな生活を想い描きその実現に向けて具体的な方針を立案、計画することについて強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①くらしに関わる分野（被服、住居、家族、地域、福祉等）のプロジェクト活動に主体的に参加した者（学校における活動かどうかを問わない）。
- ②服飾やインテリア、その他の生活用品などに関する制作・デザイン活動を実践した者。
- ③生徒会やクラブ活動等の校内活動を積極的に実践し活躍した者。
- ④ボランティア活動や社会奉仕活動を継続的に実践し活躍した者。

●生活科学部 食物栄養科学科 食デザイン専攻

広く食物学に興味を持ち、これからの食のあり方について科学的な視点で積極的に勉学したいと考えている者。
(自己アピールできる活動分野)

- ①全国高等学校家庭クラブ連盟のホームプロジェクトおよび学校家庭クラブ活動において、食に関わる分野の活動に主体的に参加した者。
- ②①以外の、食に関わる分野のプロジェクト活動に主体的に参加した者（学校における活動かどうかを問わない）。
- ③食に関わる分野の公的なコンテストに参加した者（個人・団体を問わない）。
- ④生徒会やクラブ活動等の校内活動を積極的に実践し活躍した者。
- ⑤ボランティア活動や社会奉仕活動を継続的に実践し活躍した者。

出願書類

! 同志社女子大学では、Post@net と連携した J-Bridge System (書類申請システム) を利用しています。**3～6** の出願書類は、「J-Bridge System」から入力します。「J-Bridge System」への登録・入力・印刷方法については、2026 年 8 月に、本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類で公開する予定です。「**1** 出願確認票」は、ページの拡大・縮小はせず A4 サイズで印刷してください。

1 出願確認票 (Post@net から A4 サイズで印刷したもの)

出願登録および入学検定料支払い後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載の URL または本学 Web サイトの入試情報ページから Post@net にアクセスし、ダウンロードおよび印刷してください。

※ダウンロードおよび印刷の方法は 12 ページ **STEP 5** を参照してください。

2 出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの

(1) 高等学校の卒業者または卒業見込者

高等学校卒業見込みの者は第 3 学年 1 学期まで（不可能な場合は第 2 学年修了時まで）、卒業者は第 3 学年修了時までの、文部科学省指定の様式により、高等学校長が出願前 3 カ月以内に作成した「調査書」〈**厳封**〉

なお、**在学中に外国へ留学し、単位認定されている場合は、その外国の高等学校（転校があった場合は全て）の「成績証明書またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）」**を添付してください。添付が不可能な場合は、これに代わるものとして在籍期間証明書を添付してください。いずれの提出も不可能な場合は、出願開始日の 2 週間前までのできる限り早い時期に、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで連絡してください。

● 留学に係る書類は調査書に添付されている場合がありますので高等学校に確認してください。

- 指導要録の保存期間を超過した等の理由で調査書を発行できない場合は、出身校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
- 卒業見込者で、最終学年の成績が未決定である場合は、当該学年における直近の成績を総合し、高等学校として判定した成績が最終学年の成績として記入されている「調査書」を提出してください。既卒者は、卒業後に発行されたものであれば認めます。
- 廃校・被災その他の事情により「調査書」が取得できない場合は、出願期間開始までに必ず本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで問い合わせてください。

(2)外国の高等学校卒業（見込）者または修了（見込）者

次の1、2の書類を提出してください。

1. 外国の高等学校の「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」

*卒業証明書（Diploma）のコピーを提出する場合は、原本から正しくコピーされたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けた後、提出してください。

2. 外国の高等学校の「成績証明書」

(3)高等学校卒業程度認定試験の合格（見込）者（旧検定合格者を含む）

①「高等学校卒業程度認定試験」合格者または「大学入学資格検定」合格者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」または「大学入学資格検定合格証明書」

2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」

*「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」に科目免除がある場合、その科目の単位修得証明書や科目免除を受けることができる技能審査の成績証明書の提出は不要です。

②「高等学校卒業程度認定試験」合格見込者

「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」を提出してください。

③「高等学校卒業程度認定試験」を本年度に受験した者

下記の1、2を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」

2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」

ただし、出願締切日までに「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」および「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」が間に合わない場合は、「高等学校卒業程度認定試験」受験票のコピーを提出してください。また、過去に「高等学校卒業程度認定試験」を受験し、既に合格している科目がある場合は、「科目合格成績証明書」をあわせて提出してください。

※①～③ともに高等学校等に在籍し、単位を修得した者は、「調査書」をあわせて提出してください。

(4)その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる（見込）者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 該当する「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」

2. 該当する「成績証明書」

*出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、上記の1、2に代えて「調査書」を提出してください。

3 エントリーカード（J-Bridge System から入力）

- 学校歴、生徒会・委員会活動、クラブ活動、受賞歴、所有資格、ボランティア活動・地域活動、海外滞在歴、その他の活動を入力してください。

※これらの活動歴等は、原則として高等学校入学後のものに限ります。

※これらの活動歴等が団体活動の場合、志願者本人が果たした役割を明記してください。

- 学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は、上記に加え「音楽に関する活動歴」ならびに「音楽に関する受賞歴」について、小学校就学時から現在までのものを入力してください。
- 「出願資格 3.」の学部・学科・専攻ごとに提示している自己アピールできる活動分野の番号を入力し、それに基づき自己アピールを、1,000 字以内で入力してください。

4 志望理由書（J-Bridge System から入力）

本学および学部・学科・専攻を志望した理由や入学後の学習計画等について、1,200 字程度で入力してください。

5 課題レポート (J-Bridge System から入力)

学部・学科・専攻ごとに設定した下記の課題について、1,700 字程度で入力してください。

●音楽学科 演奏専攻

演奏する時にあなたが大切にしていることを述べなさい。

●音楽学科 音楽文化専攻

「社会生活や日常生活における音楽の持つ意味」について、あなたの実体験を例として挙げ、その上で自身の考えを述べなさい。

●メディア創造学科

生成 AI によって画像や動画、音楽などの生成が容易になり、メディアコンテンツの生成と消費のバランスが大きく変わりつつある。すなわち少人数のプロ・技術者が生成したものを大多数が消費するという世の中から、多数の人が生成し消費する世の中になることが予想される。また、画像や動画、音楽などの作成が容易になることで、相対的に文字（のみの）メディアの生き残りは厳しくなる可能性もある。メディアコンテンツを取り巻く環境がどのように変化しているかについて調査したうえで整理しなさい。また、今後の世の中において、成立しうる新しいメディアビジネスを一つ提案しなさい。

●国際教養学科

現在の日本文化は、どのような点で「国際的」だと考えられますか。あなた自身が日常生活を送るなかで感じている具体例を複数あげて説明しなさい。

●社会システム学科

あなたが居住している地域（市町村）に関して、以下の9つのテーマ、①「観光」・②「文化」・③「教育」・④「人口」・⑤「財政」・⑥「就労」・⑦「共生」・⑧「治安」・⑨「防災」のうちから1～2つのテーマを選択し、その現状や問題について説明しなさい。また、取り上げた問題を解消（解決）する方法についてあなたの考えを述べなさい。

●現代こども学科

今日の日本社会における「こどもに関する問題」について、あなたが最も関心のあるものを一つ取りあげ、以下の3点について述べなさい。

- ①その問題に関心を持った理由。
- ②その問題に対して、どのような方策（対応）が有効であると考えられるか。あなた自身の経験を踏まえて述べなさい。
- ③あなた自身がこの問題に向き合うために、大学でどのような学びが必要と考えるか。その理由も含めて、具体的かつ論理的に述べなさい。

なお、本課題では課題内容を記述した後に、主に参考とした図書・論文等を2点まで明記すること。書き方は以下に従うこと。

図書の場合…著者名（出版年）『タイトル』，出版社。

論文の場合…著者名（出版年）「論文タイトル」，雑誌名，巻号，頁。

WEB記事の場合…著者名あるいは組織名（発表年）記事タイトル，URL，（参照日 2026 年〇月〇日）。

●英語英文学科

AI（人工知能）が目覚ましい進化を続ける現代において、英語英文学科で英語を基盤として①言語学、②英語文学、③コミュニケーション学、④英語圏文化について専門的に学ぶことにはどのような意義があると考えますか。①から④のうち一つを選び、あなた自身のこれまでの経験および将来の目標との関わりをふまえ、考えを述べなさい。（※上記「言語学」「コミュニケーション学」とは英語運用能力を高めるための語学学習のことではありません。）

●日本語日本文学科

日本語日本文学科では、「文学（古典・近現代）」「日本語学」「日本語教育」「日本文化」を専門的に学ぶことができる。あなたが大学でこれらの学びを深めることの意義を、以下の①②を含めながら述べなさい。

- ①これらの学びにつながるあなた自身のこれまでの学習や経験にはどのようなものがあるか。
- ②大学においてこれらの学びをさらに深めることが、あなたの将来にどのような意味を持つと考えるか。

●人間生活学科

「暮らしやすい住まい」「快適で美しい装い」「人と人が共に暮らすためのつながり」のいずれかをテーマに、現代のくらしに関わる問題をあなたの身近な事例から取り上げて説明し、その要因および解決策を述べなさい。

●食物栄養科学科 食デザイン専攻

日本における食品の安定的な供給を揺るがす要因を3つ挙げ、ニュースや身近な経験などを基に、具体的な事例を挙げながら、各要因の影響を説明しなさい。そのうえで、あなたが最も重要だと考える要因とその理由を述べなさい。

【6学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等（J-Bridge System から入力。オリジナル作品は郵送。）

●学芸学部 音楽学科 演奏専攻

- ・諸活動の実践を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。
- ・各種コンクール等での入賞・入選等を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。

●学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻

- ・諸活動の実践を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。
- ※上記に加え、オリジナル音楽作品等を提出することもできます（オリジナル音楽作品等がある場合のみ提出）。
- なお、提出するオリジナル音楽作品等は各種コンクール等での入賞・入選等の有無は問いません。

●学芸学部 メディア創造学科

- ・出願資格 3.-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）
資格やスコアを証明できる資料。
- ・出願資格 3.-②に該当する志願者（該当者は必ず提出）
入賞・入選等、優れた実績を証明できる資料。
- ※上記に加え、補足資料として入賞・入選等の優れた実績を得たオリジナル作品等を提出することもできます（オリジナル作品等がある場合のみ提出）。

●学芸学部 国際教養学科

- ・出願資格 3.-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）
資格やスコア（実用英語技能検定、GTEC、ケンブリッジ英語検定、IELTS™、TEAP、TOEFL®、TOEIC®）取得を証明する資料（実施団体が証明する正式文書のコピー）。
- ※実用英語技能検定の「デジタル証明書」は受領しません。ただし、出願期間内に紙の証明書が届かず、提出書類を用意できない場合に限り、「受験者マイページ」から「デジタル証明書プレビュー」画面を印刷した書類を提出することが可能です。その場合、提出書類の右上余白にカナ氏名とデジタル証明書共有キーを記載してください。
- ※提出された資料について、不正が発覚した場合は、受験および入学資格を取り消します。
- ・出願資格 3.-②に該当する志願者（資料がある場合のみ提出）
諸外国と連携した社会奉仕活動の実績を証明できる資料。

●現代社会学部 社会システム学科・現代こども学科、表象文化学部 英語英文学科

- ・資格やスコアを証明できる資料、入賞・入選等を証明できる資料等、諸活動を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。

●表象文化学部 日本語日本文学科、生活科学部 人間生活学科・食物栄養科学科 食デザイン専攻

- ・諸活動の実践を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。

出願書類についての注意

1. 出願書類はすべて必ず志願者本人が入力してください。
2. 出願書類に虚偽・不正の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
3. 「**1**出願確認票」「**2**出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの」を、必要書類郵送期間（9月1日（火）～9月8日（火）消印有効）内に郵送してください。
※「【6学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等】」については、別途、J-Bridge System に提出した書類を郵送する必要はありません。
※「【6学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等】」については、本人氏名が記載されている箇所を目立つように強調してください（30 ページ参照）。
※学芸学部音楽学科音楽文化専攻およびメディア創造学科志願者が J-Bridge System で提出できないオリジナル作品等を提出する場合のみ作品を郵送してください。出願用封筒に入らない場合は、作品に氏名を明記の上、別便にて送付してください。
4. いったん提出された書類等の記入事項の変更等は理由の如何にかかわらず認めませんので慎重に記入し、コピーなど控えを残しておいてください。なお、いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、学芸学部音楽学科音楽文化専攻およびメディア創造学科の出願資格 3.-②に該当する志願者から提出されたオリジナル作品等については合否の結果にかかわらず返却します。

募集要項【第Ⅰ項・第Ⅱ項共通】

入学検定料および納入方法

〈入学検定料〉

第一次審査 10,000 円

第二次審査 25,000 円

〈納入方法〉 次のいずれかの方法で手続きしてください（10～12 ページの STEP 3・STEP 10 参照）。

- A コンビニ支払い（「ローソン」、「ミニストップ」、「ファミリーマート」、「セブン-イレブン」、「セイコーマート」、「デイリーヤマザキ」、「ヤマザキデイリーストア」）
- B クレジット決済
- C ペイジー（金融機関 ATM、ゆうちょ銀行／郵便局 ATM、ネットバンキング、ゆうちょダイレクト）支払い

出願期間および出願方法

第一次審査

〈出願期間〉

- Post@net 出願登録期間：2026 年 8 月 19 日（水）9：00～9 月 8 日（火）17：00
- J-Bridge System 入力期間：2026 年 8 月 19 日（水）9：00～9 月 8 日（火）17：00
（9 ページ STEP 1 から 12 ページ STEP 5 までを、9 月 8 日（火）17：00 までに完了する必要があります。）
- 必要書類郵送期間：2026 年 9 月 1 日（火）～9 月 8 日（火）消印有効
（12 ページ STEP 6 は、必ずこの期間内に行ってください。）

〈出願先〉 同志社女子大学 広報部入学課（京田辺キャンパス）

〈出願方法〉

本学 Web サイトの入試情報ページから Post@net にアクセスし、出願登録した上で、必要書類を市販の角 2 封筒に封入して、必ず速達の簡易書留で必要書類郵送期間内（消印有効）に郵送してください（郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください）。

本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）の窓口では一切受け付けません。なお、いったん提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

第二次審査（第一次審査合格者のみ）

〈出願期間〉

Post@net 出願登録期間：2026 年 10 月 2 日（金）～10 月 7 日（水）

〈出願方法〉

本学 Web サイトの入試情報ページから Post@net にアクセスし、出願内容一覧／2 回目以降の出願を選択のうえ、「出願内容一覧」内の追加出願を選択し、「出願履歴」画面の第二次審査出願から画面の指示に従って出願登録および支払方法の選択をしてください。第二次審査の入学検定料は出願期間内に納入を完了させてください。

※ Post@net によるインターネット出願の流れは 9～13 ページを参照してください。

※ AO 方式入学者選抜の第二次審査を受験した者が、その合格者発表日（11 月 2 日）より前に推薦入学試験 S・C・M・L に出願することは可能です。ただし、AO 方式入学者選抜に合格した場合は、推薦入学試験 S・C・M・L の出願は取り消しとなり、入学検定料を返還します（取り消しの手続き等は必要ありません）。

出願上の注意

1. AO 方式入学者選抜は、同志社女子大学を「**専願**」とし、合格した場合は本学への入学を確約できる者を対象とした選抜方式です。第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、**必ず入学手続を行ってください**。また、第Ⅰ項と第Ⅱ項との併願、複数の学科・専攻の併願はできません。
2. AO 方式入学者選抜は第一次審査（書類審査）に必要な項目の入力を Web により行うため、8 月 19 日（水）より出願登録を行うことができます。出願登録後に出願の取り消しを希望する場合は、第一次審査の出願開始日である 9 月 1 日（火）（消印有効）までに「出願取消届」を本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）宛に速達の簡易書留で郵送した場合に限り、出願登録を取り消すことができ、入学検定料を返還します。
また、本学の推薦入学試験 B（指定校推薦入学試験）等へ出願を行う場合は、9 月 28 日（月）17 時までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ電話連絡の上、9 月 28 日（月）（消印有効）までに「出願取消届」を本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）宛に速達の簡易書留で郵送した場合に限り、出願を取り消すことができ、入学検定料を返還します。
3. 出願書類はすべて必ず志願者本人が入力してください。
4. いったん納入された入学検定料は、上記 2. の場合を除き返還しません。
5. **提出された出願書類は返却しません**。ただし、学芸学部音楽学科音楽文化専攻志願者、第Ⅱ項学芸学部メディア創造学科の出願資格 3.-②に該当する志願者から提出されたオリジナル作品等については、可否の結果にかかわらず返却します。
6. その他、AO 方式入学者選抜についての問い合わせは、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）までお願いします。

AO 方式入学者選抜は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について

受験方法や入学後の修学について配慮を希望する場合は、必ず 2026 年 8 月 24 日（月）までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）にお電話ください。電話連絡後、「受験上の配慮申請書」に必要な事項を記入のうえ、アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで郵送により届け出てください。申し出の内容によっては、ヒアリングを実施するために本学にお越しいただく場合がありますので、できるだけ早めに申し出てください。申し出の内容に関わる情報については、アドミッションズオフィス（広報部入学課）および当該学部学科事務室、学生支援課等の関連部署間で共有します。

期日を過ぎた場合や申し出の内容によっては、試験会場や受入体制の準備が間に合わずご希望に沿った配慮ができない場合や、本学が対応できる入学後のサポート内容を事前に確認できない場合があります。

※出願後の不慮の事故等による負傷や急な疾病等の場合は、期日が過ぎていても至急、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

※受験上の配慮を希望しない場合でも、入学後の修学についての配慮が必要な場合は、必ず上記期限までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学のための確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される方は、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

審査日程および試験場

第一次審査（書類）2026 年 9 月

第二次審査（面接）2026 年 10 月 10 日（土）、11 日（日）のうちの本学が指定した 1 日。

※台風の接近や交通機関の大規模な運休等の理由により本学が指定した日での実施が不可能と判断した場合は、10 月 10 日（土）、11 日（日）のうちの本学が指定した日と異なる日もしくは 10 月 17 日（土）、18 日（日）のいずれかで実施する場合があります。

第二次審査（面接）試験場は、すべて本学京田辺キャンパスです。

審査方法

第一次審査——書類審査

- 出願書類のうち「エントリーカード」「志望理由書」「課題レポート」「調査書またはそれに代わるもの」を、複数の審査員が総合的に評価します。その他の書類等も参考とします。

第二次審査——個人面接（約 30 分間）

- 第二次審査は、第一次審査合格者に対し、複数の審査員による個人面接を実施し、総合的に評価します。
- 第Ⅰ項および第Ⅱ項の学芸学部音楽学科演奏専攻の志願者に対しては、志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10 分以内）を含みます。詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科演奏専攻第Ⅰ項・第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅱ項の学芸学部音楽学科音楽文化専攻の志願者に対しては、任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（10 分以内）を含みます。なお、使用する楽器（ピアノを除く）等は、各自が持参できるものに限ります。詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科音楽文化専攻第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅱ項の学芸学部メディア創造学科の志願者に対しては、自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション（約 10 分間）を含みます。詳しくは、別紙「学芸学部メディア創造学科第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅰ項および第Ⅱ項の学芸学部国際教養学科の志願者に対しては、日本語および英語での面接を行います。
- 第一次審査合格者には合格者発表時に第二次審査（面接）日時を通知しますので、指示された通りに集合してください。

合格者発表

第一次審査 2026 年 10 月 2 日（金）

第二次審査 2026 年 11 月 2 日（月）

Post@net から合否結果の照会ができます。また、合格者は、Post@net から合格通知書や必要な書類のダウンロードをしてください。郵送による通知は行いません。

Post@net による合否結果の照会方法は 12～13 ページ **STEP 8** または **STEP 13** を参照してください。

※合否結果の掲載期間 第一次審査：2026 年 10 月 2 日（金）11：00～2026 年 10 月 18 日（日）23：59

第二次審査：2026 年 11 月 2 日（月）11：00～2027 年 3 月 31 日（水）23：59

※合格通知書のダウンロード期間も同じ期間になります。

掲載期間終了後の合否結果の問い合わせには応じられません。

※第二次審査の面接を欠席した場合、合否判定対象外となります。その場合は、合否照会を行いません。

〈出身高等学校長宛の合否結果の通知について〉

本学では AO 方式入学者選抜において、出身高等学校長宛に合否結果を通知しています。各校にはデータの取り扱いに守秘をお願いし、利用目的を「今後の進学指導上の資料」に限定して提供しています。

入学手続

1. 入学手続金納入期限

【第一次入学手続期限】2026 年 11 月 13 日（金）

第一次入学手続金として入学金（260,000 円）を納入してください。

【第二次入学手続期限】2026 年 12 月 11 日（金）

第二次入学手続金を納入してください。

なお、AO 方式入学者選抜は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

2. 学生納付金

2027 年度 新入学生学生納付金は別表（31～32 ページ）を参照してください。

※入学手続の詳細については、Post@net からダウンロードした書類を確認してください。

証明書類提出時の注意

「3 エントリーカード」に入力した〔受賞歴〕、〔ボランティア活動・地域活動〕、〔音楽に関する活動歴〕、〔音楽に関する受賞歴〕について資料を提出する場合、以下の点に注意して資料を準備してください。〔J-Bridge System〕への入力方法については、2026年8月に、本学 Web サイトの入試情報ページの各種入試要項・必要書類で公開する予定です。

※一つの受賞歴や活動歴に対して複数の資料がある場合は、1 ファイルにまとめて提出してください。

※証明できる資料がない場合は提出する必要はありません。

●音楽・文化・芸術・スポーツでの受賞（全学科）

・個人の場合

賞状等

→大会名、主催機関名、開催日、順位、受賞者氏名が確認できること。
※賞が明確に判るように調整してください。

・団体の場合

賞状等

→大会名、主催機関名、開催日、順位、受賞校（チーム）が確認できること。
※賞が明確に判るように調整してください。

+

出場メンバー表、 トーナメント表等

→いずれも大会名、開催日、出場者名（志願者本人の氏名が記載されている）、順位が確認できる内容であること。

●音楽に関する活動歴（音楽学科 演奏専攻）、 ボランティア活動・地域活動に関する活動状況（全学科）

・諸活動の実践を証明できる資料

パンフレットや ちらし・ 出演者名簿等

→活動歴欄に記入した活動期間、活動内容（イベント名、開催日等）、志願者本人の参加が確認できること。
...

●出場メンバー表、トーナメント表等の本人氏名箇所の強調について（全学科共通）

本人氏名が記載されている箇所には、目立つように矢印の書いた付箋や蛍光ペン等で強調してください。

付箋や蛍光ペンで強調してください。

第〇〇回 △△△大会 団体戦 メンバー表	
〈女子〉	〈女子〉
○△□高等学校	□□□高等学校
1. □□ □□	1. □□ □□
2. 同女 花子	2. □□ □□□
3. □□ □□□	3. □ □□□
4. □□ □□	4. □□ □□
5. □ □□□	5. □ □□□

付箋や蛍光ペンで強調してください。

第〇〇回 △△△大会 組合せ表 【年少】	
1. ○△□	□□□ 1
2. □□□	□□□ 2
3. □□□	□□□ 3
4. □□□	□□□ 4
5. □□□	□□□ 5
6. □□□	□□□ 6
7. □□□	□□□ 7
8. □□□	□□□ 8
9. □□□	□□□ 9
10. □□□	□□□ 10
11. □□□	□□□ 11
12. □□□	□□□ 12

新入学生学生納付金

■ 2027 年度 新入学生学生納付金

入学年度（1 年次）

（単位：円）

		学 芸 学 部				現代社会学部		薬学部	看護学部	表象文化学部		生活科学部	
		音楽学科 (演奏専攻)	音楽学科 (音楽文化専攻)	メディア創造 学 科	国際教養 学 科	社会システム 学 科	現代こども 学 科	医 療 薬 学 科	看護学科	英語英文 学 科	日本語日本 学 科	人間生活 学 科	食物栄養科学 科 (食デザイン専攻)
学 費	入学金 (入学年度のみ)	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000
	授業料	1,219,000	1,121,000	1,010,000	796,000	766,000	869,000	1,740,000	1,286,000	766,000	768,000	869,000	931,000
	教育充実費	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
諸 費	栄光会費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	学生会費	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	学会費	5,000	5,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
合 計		1,738,000	1,640,000	1,527,000	1,313,000	1,283,000	1,386,000	2,257,000	1,803,000	1,283,000	1,285,000	1,386,000	1,448,000
入学手続金 (春学期合計額)		999,000	950,000	895,000	788,000	773,000	824,000	1,260,000	1,033,000	773,000	774,000	824,000	855,000
内 訳	第一次入学手続金 (入学金)	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000
	第二次入学手続金	739,000	690,000	635,000	528,000	513,000	564,000	1,000,000	773,000	513,000	514,000	564,000	595,000

注) 入学年度合計額から入学手続金を差し引いた残額（秋学期分）の納入については、9 月下旬に通知します。

2 年目以降

（単位：円）

		学 芸 学 部				現代社会学部		薬学部	看護学部	表象文化学部		生活科学部	
		音楽学科 (演奏専攻)	音楽学科 (音楽文化専攻)	メディア創造 学 科	国際教養 学 科	社会システム 学 科	現代こども 学 科	医 療 薬 学 科	看護学科	英語英文 学 科	日本語日本 学 科	人間生活 学 科	食物栄養科学 科 (食デザイン専攻)
学生納付金 (毎年度)		1,735,000	1,637,000	1,524,000	1,312,000	1,280,000	1,383,000	2,258,000	1,802,000	1,280,000	1,282,000	1,383,000	1,445,000

注) 薬学部の学生納付金には、5 年次に予定されている病院実務実習・薬局実務実習の実習費が含まれています。

注) 看護学部の学生納付金には、1 年次から 4 年次に予定されている学外実習に係る実習費が含まれています。

注) 4 年次（薬学部は 6 年次）の秋学期に同窓会費（18,000 円）を徴収する予定です。

■学芸学部国際教養学科の留学期間中の学生納付金および留学に係る費用について

- ・学芸学部国際教養学科は、本学学生納付金（学費および諸費）の他、留学に関する費用が別途必要です。
- ・留学期間中も本学学生納付金（学費および諸費）の全額納入が必要です。
- ・留学先は、本人の希望、英語力、学内成績等を総合的に判断して決定されます。
- ・留学に関する費用は、留学する国、大学、プログラムにより異なります。
- ・留学先大学授業料（下表（a））に対し、留学期間の本学授業料相当額（下表（b））を充当し、差額は別途徴収します。

国際教養留学に係る留学費用補助について

- ・1年間または1学期間の留学プログラムに参加する場合、留学費用補助が給付されます。
- ・給付額は、学生1名につき、1年間の留学は300,000円、1学期間の留学は150,000円（最大2回まで）です。

学芸学部国際教養学科の留学に係る費用（概算）および自己負担額の目安【1年間の留学の場合】

		アメリカ州立大学	イギリス国立大学	カナダ州立大学	オーストラリア 州立大学	ニュージーランド 国立大学	マルタ国立大学	台湾私立大学	タイ国立大学
授業料	(a)留学先大学 授業料	\$ 12,000 ¥ 1,860,000	£ 15,000 ¥ 3,150,000	\$ 15,000 ¥ 1,725,000	\$ 19,000 ¥ 2,090,000	\$ 20,000 ¥ 1,800,000	€ 8,400 ¥ 1,512,000	交換留学により、本学 授業料との 差額はあり ません。	交換留学により、本学 授業料との 差額はあり ません。
	(b)本学授業料 相当額	¥ 1,058,000	¥ 1,058,000	¥ 1,058,000	¥ 1,058,000	¥ 1,058,000	¥ 1,058,000		
	(c) (a)－(b)	¥ 802,000	¥ 2,092,000	¥ 667,000	¥ 1,032,000	¥ 742,000	¥ 454,000		
寮費・食費	(d)寮費・食費	\$ 14,000 ¥ 2,170,000	£ 8,000 ¥ 1,680,000	\$ 10,000 ¥ 1,150,000	\$ 17,000 ¥ 1,870,000	\$ 13,000 ¥ 1,170,000	€ 12,000 ¥ 2,160,000	\$ 28,000 ¥ 140,000	B 100,000 ¥ 400,000
	(e)自己負担額 目安(c)+(d)	¥ 2,972,000	¥ 3,772,000	¥ 1,817,000	¥ 2,902,000	¥ 1,912,000	¥ 2,614,000	¥ 140,000※	¥ 400,000※

為替レート 米ドル (US \$) ¥155 英国ポンド (£) ¥210 カナダドル (CAD) ¥115 オーストラリアドル (AUD) ¥110 ニュージーランドドル (NZ\$) ¥90 ユーロ (€) ¥180 台湾ドル (NT\$) ¥5 タイバーツ (฿) ¥4

※台湾、タイの留学先大学については、(d) 寮費・食費に食費は含まれていません。

学芸学部国際教養学科の留学に係る費用（概算）および自己負担額の目安【1学期間の留学の場合】

		アメリカ州立大学	イギリス国立大学	カナダ州立大学	オーストラリア 州立大学	ニュージーランド 国立大学	マルタ国立大学	台湾私立大学	タイ国立大学
授業料	(a)留学先大学 授業料	\$ 6,000 ¥ 930,000	£ 11,000 ¥ 2,310,000	\$ 7,500 ¥ 862,500	\$ 7,600 ¥ 836,000	\$ 9,500 ¥ 855,000	€ 4,200 ¥ 756,000	交換留学により、本学 授業料との 差額はあり ません。	交換留学により、本学 授業料との 差額はあり ません。
	(b)本学授業料 相当額	¥ 529,000	¥ 529,000	¥ 529,000	¥ 529,000	¥ 529,000	¥ 529,000		
	(c) (a)－(b)	¥ 401,000	¥ 1,781,000	¥ 333,500	¥ 307,000	¥ 326,000	¥ 227,000		
寮費・食費	(d)寮費・食費	\$ 6,000 ¥ 930,000	£ 4,000 ¥ 840,000	\$ 5,000 ¥ 575,000	\$ 7,500 ¥ 825,000	\$ 6,500 ¥ 585,000	€ 6,000 ¥ 1,080,000	\$ 14,000 ¥ 70,000	B 50,000 ¥ 200,000
	(e)自己負担額 目安(c)+(d)	¥ 1,331,000	¥ 2,621,000	¥ 908,500	¥ 1,132,000	¥ 911,000	¥ 1,307,000	¥ 70,000※	¥ 200,000※

為替レート 米ドル (US \$) ¥155 英国ポンド (£) ¥210 カナダドル (CAD) ¥115 オーストラリアドル (AUD) ¥110 ニュージーランドドル (NZ\$) ¥90 ユーロ (€) ¥180 台湾ドル (NT\$) ¥5 タイバーツ (฿) ¥4

※台湾、タイの留学先大学については、(d) 寮費・食費に食費は含まれていません。

【注意】 ①あくまでも留学に関する費用の概算を示すためのものです。

② 2025 年～2026 年留学における留学先大学の授業料や寮費・食費、為替レートを基準に算出していますので変動
があります。

③別途、渡航費用、授業料以外の諸費用（本学指定の海外旅行保険（留学生保険）、留学先大学指定保険（留学先大
学による）、学生会費、登録料、教科書代など）およびその他現地での生活費が必要です。

■寄付金について

学生支援および教育研究環境充実等のために「同志社女子大学サポーターズ募金“ぶどうの樹”」の募集をしています。
ただし、寄付は任意で、入学前には募集していません。

高等教育の修学支援新制度への本学の対応について

同志社女子大学は、文部科学省が実施する「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）」の対象機関に認定されています。

2027 年度本学入学予定者の授業料等減免につきましては、入学手続き納入期限までに、いったん入学手続き全額を納入していただきます。その後、修学支援新制度の対象者につきましては、入学後に本学で減免の申請手続きを行っていただき、減免対象額を還付いたします。入学手続きの取り扱いについて変更が生じた場合は、別途、案内します。

*入学手続き納入期限の延長は行いませんのでご注意ください。

高等教育の修学支援新制度の詳細は、下記の Web サイトをご覧ください。

文部科学省「高等教育の修学支援新制度」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

日本学生支援機構「給付奨学金（返済不要）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

学寮・下宿について

1. 学寮

安全・安心で快適な寮生活を提供します。全室洋室の個室のため、プライベートな時間を大切にしながら落ち着いて学生生活を送ることができます。また、栄養バランスのとれた朝夕の食事が、毎日の健康管理をサポートします。学寮は、入学後の自立支援に重点を置き、在寮年限を入学時より 2 年次終了までの 2 年間とし、その後の自立した学生生活につながる力を育みます。

（ただし、国際教養学科生で 2 年次秋学期に留学する場合、在寮年限は入学時より 2 年次の春学期終了までとなります。）

みぎわ寮（定員 74 名）

2019 年 4 月にリニューアルオープンした今出川キャンパス所属学生向けの学寮です。今出川キャンパスまでは徒歩 10 分の閑静な住宅街にあります。各階にはラウンジや共有キッチンが配置されています。

いづみ寮（定員 127 名）

京田辺キャンパスに隣接し、京田辺キャンパス所属の学生を対象とした学寮です。6 つの個室で 1 つのユニットを構成するタイプの寮で、個室のプライバシーを保ちながら、学生同士の交流も大切にできる住環境となっています。ユニット内には共有リビング、パウダーコーナー、ミニキッチンも配置されています。

入寮希望者は合格者発表後、本学所定の入寮願書を本学 Web サイトよりダウンロードのうえ出願してください。

□問い合わせ先

同志社女子大学 学生支援部 学生支援課

TEL.075-251-4136（直通） ☎ 602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入

□学寮に関する費用

	みぎわ寮	いづみ寮
入寮費（入学時のみ）	100,000 円	100,000 円
寮 費（年額）	588,000 円	480,000 円
寮食費（年額）	300,000 円程度※	300,000 円程度※

※（参考）2026 年度の寮食費

寮内ダイニングホールにて朝・夕食を提供します。寮食費の年額は、年度の休暇期間等により異なります。

2. 下宿

（株）同志社エンタープライズ（学校法人同志社 100% 出資により設立された事業会社）と提携し、安心・安全で快適な住まい探しをサポートします。同社は、地元の信頼と実績ある下宿（住まい）斡旋業者 7 社と提携しています。

なお、学寮および下宿についての詳細は、本学 Web サイトにて案内します。

入学後のキャンパスについて

2027 年度新入学生が授業を受けるキャンパスは下記の通りになります。

京田辺キャンパス (京都府京田辺市興戸)		今出川キャンパス (京都市上京区今出川通寺町西入)	
学 芸 学 部	音楽学科	表 象 文 化 学 部	英語英文学科
〃	メディア創造学科	〃	日本語日本文学科
〃	国際教養学科	生 活 科 学 部	人間生活学科
現 代 社 会 学 部	社会システム学科	〃	食物栄養科学科
〃	現代こども学科		
薬 学 部	医療薬学科		
看 護 学 部	看護学科		

入学試験実施当日の対応について

1. 不可抗力による事故等について

大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害または火災、停電、感染症、その他不可抗力による事故等が発生した場合、面接開始時刻の繰り下げ等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験者負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

2. 受験者への連絡について

上記 1. の措置をとる場合の受験者への連絡は、本学 Web サイトの入試情報ページで行います。

3. 印刷した受験票を持参し忘れた場合

印刷した受験票を持参し忘れた（紛失した）場合は、試験場の係員へ申し出てください。

入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について（第二次審査）

第二次審査（本学が指定する面接日）当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や審査員等に感染する恐れがありますので、第二次審査の受験をご遠慮願います。

この理由により第二次審査を欠席する場合は、第二次審査の入学検定料を返還しますので、下記の要領で手続きを行ってください。

1. 入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していないために第二次審査を欠席した志願者

2. 入学検定料の返還申請方法

(1) 次の日時までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ電話連絡をしてください。

受付日時：①第二次審査（本学が指定する面接日）の前日までの平日 9：00～17：00（11：30～12：30 を除く）

②第二次審査（本学が指定する面接日）当日の集合時刻まで

※受付日時内に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います（入学検定料の返還はしません。）

(2) 申請書類を 2 週間以内に郵送にて提出してください。

①申請書類（電話による申請受付後に本学よりお渡します）

②診断書（病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）および加療期間（欠席した第二次審査日（本学が指定する面接日）が含まれているもの）が記載されているもの）

※上記理由に該当する場合、第二次審査（面接）の追試験を実施する場合があります。上記 2.(1)の受付日時内に電話連絡をしてください。

志願者の個人情報の保護について

「個人情報の保護に関する法律」の施行にともない、学校法人同志社では個人情報の取り扱いについて「個人情報保護の基本方針」を定め、それに基づいた「同志社個人情報保護規程」を定めています。本学ではこの基本方針・規程にのっとり、入学者選抜の出願に際して志願者から提供された個人情報は、入学者選抜実施（出願処理、受験票交付）、合格者発表、入学手続き書類等発送、入学手続き者の基礎データ作成および、個人を特定しない各種統計資料作成に限定して利用し、適正な管理と保護に努めます。なお、これらの業務を個人情報保護水準の高い業者に委託することがあります。個人情報を委託業者に提供する場合であっても、これらに限定した業務にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。また、学生保険等の各種案内を送付するために、(株)同志社エンタープライズ（学校法人同志社 100% 出資により設立された事業会社）に、合格者の氏名、住所等の個人情報を提供する場合があります。

音楽学科演奏専攻入試コース・楽器一覧

学科・専攻	入試コース・楽器	
音楽学科 演奏専攻	声楽コース	—
	鍵盤楽器コース	ピアノ
		オルガン
		チェンバロ
	管弦打楽器コース	ヴァイオリン
		ヴィオラ
		チェロ
		コントラバス
		ハープ
		フルート
		オーボエ
		クラリネット
		ファゴット
		サクソフォーン
		ホルン
		トランペット
		トロンボーン
		ユーフォニアム
		チューバ
		打楽器

※持ち替え楽器での受験を希望する場合は、別紙「学芸学部音楽学科演奏専攻第Ⅰ項・第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。

Q1 **Q** 第Ⅰ項の出願資格3.-②の「キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で顕著な宗教（キリスト教）活動を継続して行った者」における「キリスト教主義教育の高等学校」とはカトリックの高等学校でも出願できるのですか。

A はい。カトリックの高等学校でも出願可能です。

Q2 **Q** 第Ⅱ項、音楽学科演奏専攻への出願を希望していますが、コンクールでの受賞歴や入選歴が必要でしょうか？

A コンクールでの受賞歴や入選歴は必須ではありません。出願資格3の「自己アピールできる活動分野」①もしくは②のいずれかの項目に該当し自己アピールできれば、どなたでも出願することができます。

Q3 **Q** 第Ⅰ項・第Ⅱ項、音楽学科演奏専攻の第二次審査（個人面接）に含まれる「志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）」について、準備する曲の長さや曲数に指定はありますか？また、演奏する曲について、どの程度のレベルの曲を選べばよいでしょうか？

A 曲の長さ、曲数ともに指定はありません。10分以内で自由に演奏してください。また、曲のレベルも問いません。ご自身のレベルに合わせて選曲してください。5月に発表の2027年度音楽学科入試課題（推薦入学試験M、一般入学試験（前期日程・音楽実技方式）、一般入学試験（後期日程・音楽実技方式））の各楽器の課題を参考に選曲していただいても構いません。

Q4 **Q** 第Ⅱ項、音楽学科音楽文化専攻の第二次審査（個人面接）に含まれる「任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（10分以内）」はどのようなものですか。

A 「任意の楽器による演奏、歌唱」は、ジャンルや形式を問わず10分以内で自由に行ってください。楽譜を見て演奏しても構いません。「音楽に関するプレゼンテーション」についても、自由な発想で行ってください。ただし、演奏に使用する楽器やプレゼンテーションに使用するパソコン・作品等の資料は各自で持参してください（ピアノを除く）。詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科音楽文化専攻第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。

Q5 **Q** 第Ⅱ項、メディア創造学科の第二次審査（個人面接）に含まれる「自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション（約10分間）」はどのようなものですか。

A プレゼンテーションは固定観念にとらわれず自由な発想で行ってください。出願時の資料・作品を使用しても構いません。詳しくは、別紙「学芸学部メディア創造学科第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。

Q6 **Q** 第Ⅱ項、社会システム学科、現代こども学科および英語英文学科の出願資格3.-①の「資格や水準」とはどの程度のレベルでしょうか。

A 社会システム学科、現代こども学科および英語英文学科では、国際教養学科のように実用英語技能検定やTOEIC®、TOEFL®等について明確な基準はありません。一般的に高度と考えられている資格・水準であれば構いません。

Q7 **Q** 第Ⅱ項、社会システム学科、現代こども学科、英語英文学科、日本語日本文学科、人間生活学科および食物栄養科学科食デザイン専攻の出願資格に関して、「ボランティア活動」「社会奉仕活動」についての証明書等は必要でしょうか。

A どうしても提出できない場合は必要ありません。例えば、社会システム学科においてクラスの有志で近所の河川のゴミ拾いを定期的に続けてきたことにより、環境問題に関心がでてきた場合、その活動を証明してくれる人はいません。つまり、その活動に基づき、環境問題など現代社会の抱える諸問題に対する考えを自己アピールできれば出願は可能です。ただし、諸活動に関する証明書等が取得できる場合は、提出してください。

記入年月日（西暦） 年 月 日

同志社女子大学長 様

所在地

教団・教会名

*教団・教会名の記載に関する注意事項

- ・「キリスト教年鑑（キリスト新聞社）」に掲載されているものを原則とします。
- ・正式名称を記載してください。
- ・単立教会の場合は、その旨を記載してください。

主任牧師名

印

記入者氏名

印

役職等（志願者との関係）

記

志願者氏名

志願者が AO 方式入学者選抜第 I 項 出願資格 3.-①「出願時期まで引き続きおおむね 3 カ年以上のプロテスタント教会における教会生活経験のある者」に該当することが分かるように、志願者の教会生活の内容を、記入者として署名した者が具体的に記入してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

記入年月日（西暦） 年 月 日

同志社女子大学長 様

所在地

高等学校名

記入者氏名

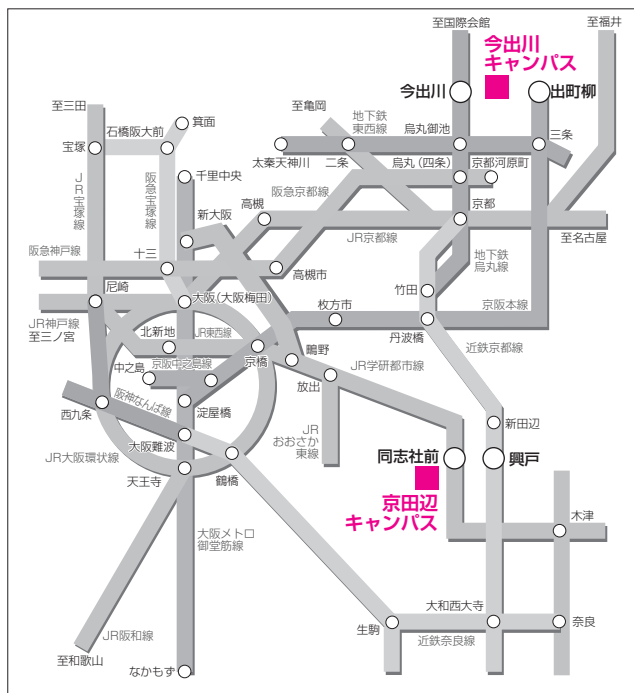
印

志願者との関係（担任、役職等）

記

志願者氏名

志願者が AO 方式入学者選抜第 I 項 出願資格 3. - ②「キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で顕著な宗教（キリスト教）活動を継続して行った者」に該当することが分かるように、高校生活の中でたずさわった志願者の特に顕著な宗教（キリスト教）活動について、記入者として署名した者が具体的に記入してください。



■今出川キャンパス

京都市上京区今出川通寺町西入

- 地下鉄烏丸線「今出川」駅下車 東へ徒歩約5分
(京都駅から約10分)
(阪急京都線烏丸駅乗り換え、四条駅から約6分)
- 京阪本線「出町柳」駅下車 西へ徒歩約10分

■京田辺キャンパス

京都府京田辺市興戸

- JR学研都市線「同志社前」駅下車 徒歩約3分
(京橋駅から快速で約42分)
- 近鉄京都線「興戸」駅下車 徒歩約10分
(京都駅から急行で約26分)
(大和西大寺駅から普通で約22分)

AO方式入学者選抜についてのお問い合わせは

同志社女子大学アドミッションズオフィス

〒610-0395 京都府京田辺市興戸

TEL.0774-65-8469 (直通) FAX.0774-65-8470

E-mail: examstaff@dwc.doshisha.ac.jp